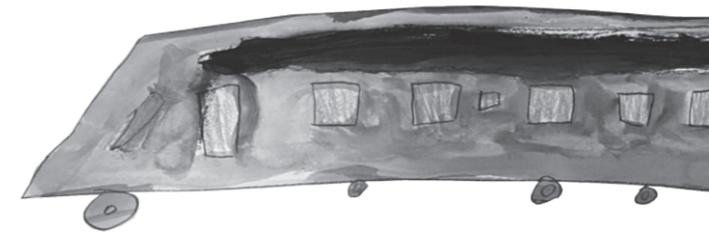
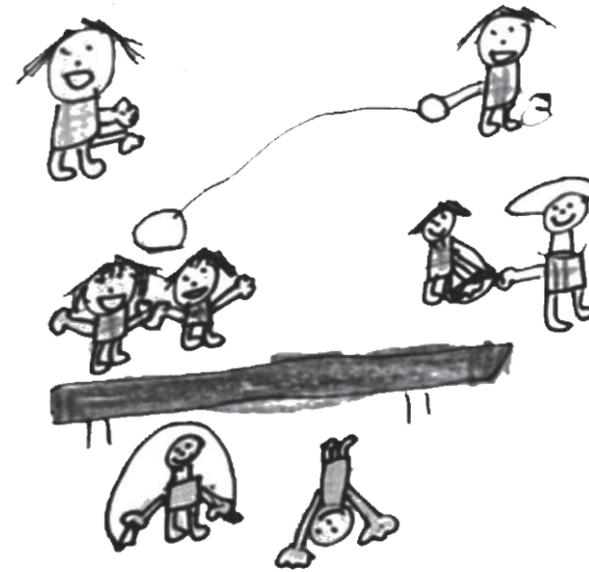


ミライの居場所を想像しよう



みらい  
未来のまち、どうなっちゃう？



「<sup>みらい</sup>未来のまち、どうなっちよるかね」

この本は、<sup>ほん</sup>未来のまちがこうなったらいいなという

「<sup>みらい</sup>未来ビジョン」を<sup>かんが</sup>考えてまとめたものです。

しかし、ここに描いていることはごく一部で、

<sup>じつげん</sup>実現するかも分かりません。

また、<sup>みらい</sup>未来に<sup>せいがい</sup>正解はありません。

なかには勝手に<sup>かっ</sup>想像しているところもあるので、

<sup>みらい</sup>未来ビジョンという夢をおおらかに見ていただきたいです。

みなさんもこの本を読みながら

<sup>みらい</sup>未来のまちについて、ぜひ<sup>かんが</sup>考えてみてください。

楽しくてやさしい、

みんなの<sup>いばしょ</sup>居場所になるまちを<sup>めざ</sup>目指して、

まちの<sup>みらい</sup>未来を<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>そうぞう</sup>想像しましょう。

# Prologue

## ウィッシュポエム「20年後のまちなか」



中国地方を代表する活発な都市だったらいいね！

昼から飲める楽しいまちだったらいいね！

みんながニコニコだったらいいね！

マチエキ会議の関係者が1万人くらいになってたらいいね！

目に見えるお店・人口は少ないけど、人が集まりたい場所だったらいいね！

全国の地域再生のモデルケースになってたらいいね！

徳山駅前図書館でスターバックスを飲みながら本を読み、  
再開発でショッピングをして、中央街の横丁で一杯ひっかけ、  
飯島町でとことんオールで飲み明かすまちだったらいいね！

多くの人の居場所になるといいね！

多種多様な人同士でコラボが常に生まれるまちだったらいいね！

子どもたちが笑って走ってたらいいね！

まちなかが好きな「まちのファン」が増えるといいね！

住みたい市ベスト1だったらいいね！

もっと多様なまちだったらいいね！

親子連れや若者でにぎわうまちだったらいいね！

元気なお年寄りも楽しめるまちになってたらいいね！

笑顔であいさつしあえるまちだったらいいね！

大通りの真ん中に緑があってイイにおいがする公園だったらいいね！

十人十色の居場所になればいいね！

にぎやかだったらいいね！

すれ違う人同士があいさつしてたらいいね！

成長し続けられる場所だったらいいね！

誰にとっても優しいまちだったらいいね！

元気に歩いている人がたくさんいるまちだったらいいね！

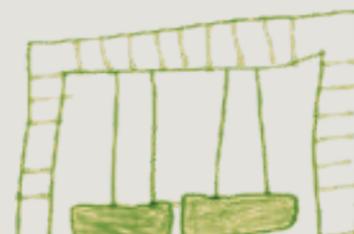
活力あるまちだったらいいね！

キレイだったらいいね！

みーんな友達だったらいいね！

1日楽しく過ごせるまちだったらいいね！

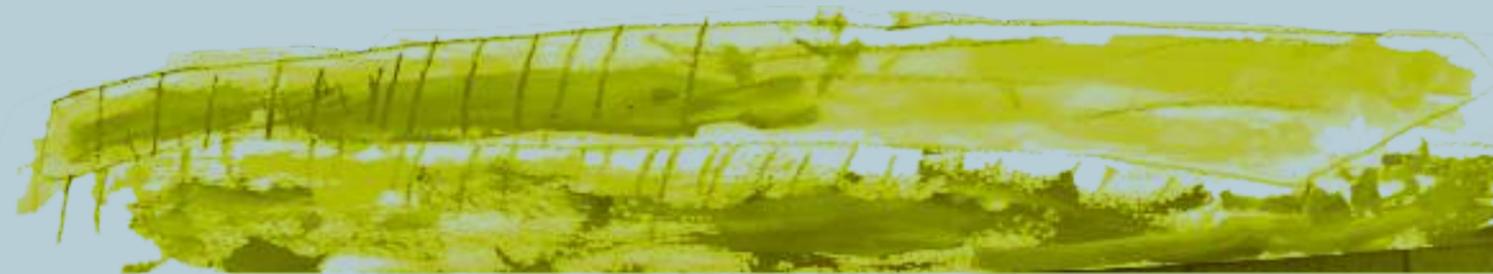
安全で活気のあるまちだったらいいね！





## Contents

02	はじめに「未来のまち、どうなっちよるかね」	77	第6章 未来ビジョンの考え方
04	プロローグ ウィッシュポエム「20年後のまちなか」		6-1 未来ビジョンの目的
09	第1章 公園のようなまち「パークタウン」		6-2 未来ビジョンのかたち
			6-3 対象エリア
			6-4 目標年次
			6-5 未来ビジョンの位置づけ
			6-6 未来ビジョンのアプローチ
15	第2章 パークタウンへ「とおり」の未来ビジョン	83	第7章 未来ビジョンの実現に向けて
	2-1 緑豊かなパークウェイ「御幸通り」		7-1 パークタウンの理念
	2-2 公園をつなぐ東西のとおり(代々木公園・若葉公園・PH通り・青空公園)		7-2 実現に向けた課題と取り組み
	2-3 ひとが主役の「銀座通り」		7-3 リジェネレーション戦略
	2-4 安らぎの広場「銀座一番街」		7-4 未来ビジョンの推進体制
35	第3章 パークタウンへ「まち」の未来ビジョン		7-5 エリア俯瞰図
	3-1 徳山駅と商店街のエリア		7-6 未来ビジョンのロードマップ
	3-2 徳山駅の南と港のエリア		
	3-3 商店街の北と東のエリア		
	3-4 徳山駅の西のエリア		
55	第4章 パークタウンへ「こころ」の未来ビジョン	101	第8章 未来ビジョンと社会の変化
	4-1 誰にとってもやさしいまち		8-1 2040年までに想定されること
	4-2 公共空間を舞台にする		8-2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応
	4-3 まちの情報発信とブランディング		8-3 国が示す未来像や方向性
	4-4 まちのプレイヤーをつくる		8-4 まとめ
	4-5 活動するひとを応援するまちのサポート		
69	第5章 パークタウンによる社会課題の解決	109	東京大学 徳山スタディノート
	5-1 災害につよいパークタウン	115	おわりに
	5-2 こどもを育てるパークタウン	116	エピローグ～2040年、ある日の徳山駅前～
	5-3 健康的でウォークアブルなパークタウン		









ねんご みらい そうごう  
20年後の未来を想像しましょう。  
どんなまちが素敵でしょうか？

たと こうえん  
例えば、公園みたいなまち。

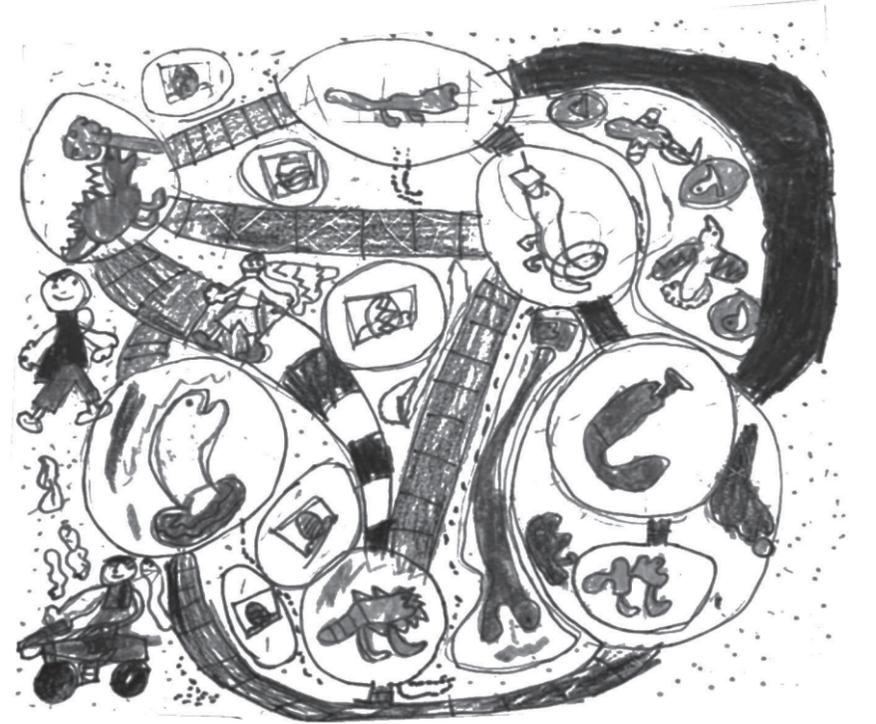
あそ  
遊んで、くつろいで、  
こうえん だれ じゆう す いこ  
公園は誰もが自由に過ごして、憩い、  
さまざま つか かた こんざい ばしよ  
様々な使い方が混在する場所です。

こうえん なか えき  
公園の中にまちや駅があるような  
みどりゆた こうえんとし  
緑豊かなまちを「公園都市（パークタウン）」  
と言うそうです。

「幸せそうに眠るしろくまのゆきちゃん」

遠石小学校3年生





2-1

みどりゆた  
緑豊かなパークウェイ「御幸通り」

みゆきどお  
みんなの居場所、公園のようなとおり

みどりがいっぱいのみゆきどおり。  
こうえんみたいにたのしかったらいいな。  
みゆきどおりでなにをあそぼうかな？

街路樹が並ぶ緑豊かな「御幸通り」は  
戦後に未来を想いつくられた、まちのシンボルです。  
くるま中心からひと中心の社会に変わっていく次の未来。  
どんな場所になったら素敵でしょうか。

例えば、中央車線に芝生を敷いて大きな公園にしたり、  
側道を自由に使える空間にしたり、

遊べる場所、くつろげる場所、自由に過ごせる場所  
「御幸通り」がどんな場所になったら素敵だと思いますか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.90

「みんなが笑顔！」周南市

熊毛中学校2年生

2020年の御幸通り



御幸通り

## 2-2

### 公園をつなぐ東西のとおり

よよぎこうえん わかばこうえん びーえいちどお あおぞらこうえん  
代々木公園・若葉公園・P H通り・青空公園

とおりは公園の延長線

こうえんのむこうにこうえんいっぱい。  
あいだのとおりもこうえんみたい。  
こうえんみたいにたのしいとおり。

代々木公園や若葉公園、青空公園などまちなかに点在する公園。

例えば、これらの公園をつなぐとおりも公園のようだったら、  
とおりを歩くのが楽しくなりませんか？

公園がずっとつながっているようなとおりも未来ビジョンの1つです。  
あなたの想像する未来ビジョンも聞かせてください。

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.90



「みんなで描く周南市」

徳山小学校6年生

2020年の公園をつなぐ東西のとおりと公園



若葉公園前



代々木公園内



2-3

ひとがしゅやくの「ぎんざどお銀座通り」

みりよく あつ  
魅力が集まるとおり

おみせにおうちいろいろあるとたのしいね。  
みんなにやさしいあるきたくなるぎんざどおり。  
なにがあったらたのしいかな。

例えば、店舗にオフィス、住居が同じとおりに混在していたら。  
色んなひとがいて、色んなことが行われるまちは、賑やかで楽しいものです。

今ある施設を活用し、総合的に新しい施設や機能を足していくことで  
「銀座通り」は賑やかで魅力が集まるとおりになるでしょう。

また、歩道を広げたり、歩行者専用にしたたり、  
ひとが主役のとおりを目指すことも大切だと思います。

あなたは「銀座通り」でなにをして過ごしたいですか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.91

「こんな周南市になったらいいな」

今宿小学校3年生

2020年の銀座通り



銀座通り

## 2-4

やす ひろば ぎんざいちばんがい  
安らぎの広場「銀座一番街」

ちゅうしん ひろば  
ひとが中心になる広場

やすらぎのひろばをつくろう。  
たのしいひろばをつくろう。  
ぎんざいちばんがいでなにをしたいかな。

歩行者専用道路である「銀座一番街」は、  
安らぎが感じられる、ひと中心の広場になる可能性を  
持っています。

例えば、健康をテーマにした広場だったり、  
キッチンカーが並ぶ広場だったり、  
開放的な緑豊かな広場だったり。

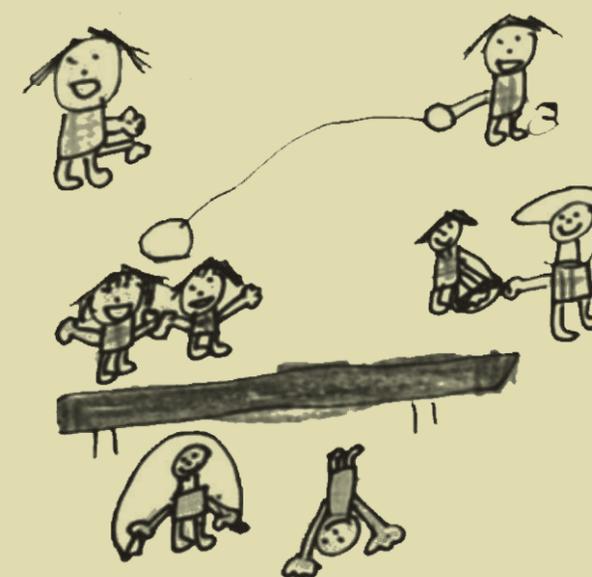
あなたは「銀座一番街」でどう過ごしたいですか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.91



銀座一番街入り口

2020年の銀座一番街







# 3-1

## とくやまえき しょうてんがい 徳山駅と商店街のエリア

きのう あつ みりよく よ そ  
機能を集める、魅力が寄り添う

### 周南市立徳山駅前図書館

とくやまえきやしょうてんがい。  
いろいろあるからたのしいね。  
みらいのまちはどうなっているかな。

個性的な商店街、特徴的なとおり、開放的な駅前広場。  
まちの中心エリアには魅力的な要素が多くあります。

また、徳山駅前賑わい交流施設を毎年多くの人々が利用し、  
駅前に賑わいが生まれています。

未来に向けて、まちに必要な機能を考え、集積することで  
機能と魅力が寄り添った、過ごしたくなるまちをつくりましょう。

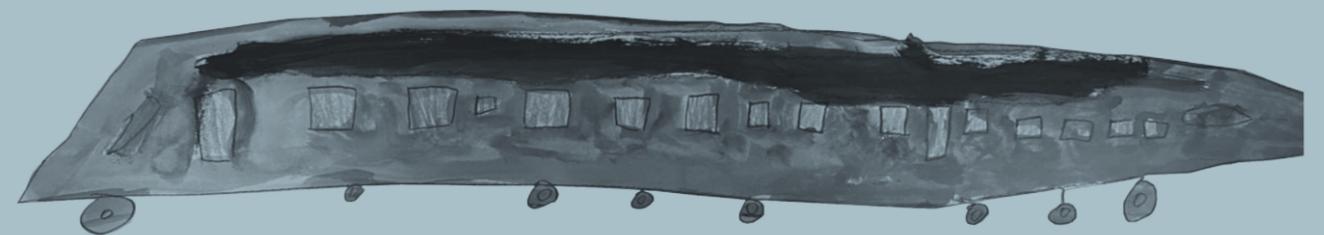
あなたの想像する未来のまちも聞かせてください。

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.92



徳山駅北口駅前広場

2020年の徳山駅前



## 3-2

とくやまえき みなみ みなと  
徳山駅の南と港のエリア

うみ みなと  
海がそばにある、港がそばにある



うみのとなりであそぼう。  
みなとのとなりですごそう。  
まちからすぐにいけるね。

まちのそばに海がある、  
駅のそばに港がある、  
他にはないこの環境は大きな魅力です。

周南市の発展を支えてきた海や港は  
未来へ向けてまだまだ大きな可能性を持っています。

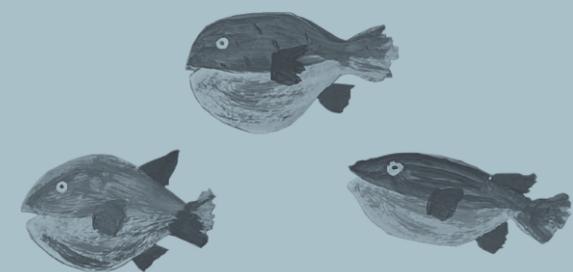
海のそばでくつろいだり、遊んだり、  
あなたはなにをしたいですか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.92



徳山港周辺

2020年の港エリア



3-3

しょうてんがい きた ひがし  
商店街の北と東のエリア

ある く  
歩いて暮らす



おみせとおうちとがっこうがちかくにある。  
さくらといちょうがいっぱい。  
あるいてくらせるまちいいね。

あなたはどんなまちで暮らしたいですか？

お店や住居があって、少し歩くと学校や役所がある。  
このエリアは生活に必要な機能を集積することで、  
歩いて暮らせるまちを目指します。

また、イチョウ並木や桜並木はまちに安らぎを与えてくれます。

歩いて暮らせるまち、どうでしょうか？

「こんな周南市になったらいいな」

今宿小学校3年生

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.93



若宮町周辺



若宮町周辺

## 2020年の商店街の北と東のエリア



# 3-4

## 徳山駅の西のエリア

個性がある、緑がある

むかしの たてものがいっぱいあるまち。  
しぜんと こうえんがいっぱいあるまち。  
どんなまちであそびたいかな。

徳山駅から西に進むと、  
老舗店や人気店、オフィスや学習塾、住宅が混在しています。  
また、代々木公園や若葉公園など緑がまちなかに点在しています。

ここがどんな場所になってほしいですか？

例えば、下町みたいな個性的で風情を感じるまち。  
例えば、緑豊かなゆとりを感じるまち。

あなたの想像する未来ビジョンも聞かせてください。

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.93



「私が好きな周南市の商店街」  
徳山小学校4年生



有楽町周辺

2020年の徳山駅の西のエリア







# 4-1

だれ  
誰にとってもやさしいまち

しゅうなん  
マナーアップ周南

あいさつがきこえる。

みんなにやさしいまちをつくろう。

ぼくたちになにができるかな。

あいさつが聞こえて、ゴミのないまち。  
安心を感じられて、やさしさがあるまち。

まちのマナー意識を高めることも  
未来ビジョンの1つだと考えています。

誰にとっても気持ちがいい、誰にとってもやさしいまちづくり。  
どんなまちにやさしさを感じますか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.94



「私が好きな周南市絆つながる人々」

富田東小学校5年生

4-2

こうきょうくわんぶたい  
公共空間を舞台にする

おお  
まちは大きなステージです



まちはおおきなステージ。  
たのしいことがいっぱいあったらいいね。  
おおきなステージでなにをしたいかな？

例えば、まちが大きなステージだったらどうでしょうか？

誰もが主役になって、イベントを行えるまちのステージ。  
通りすがりのひとや、別の目的で来たひとにも楽しめる  
まちのステージ。

まちなかで開かれるイベントは、まちに活気と賑わいをつくれます。

毎日、どこかでイベントに出会えるまち。  
まちを歩いていて、なにがあったら楽しいと思いますか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.94

「こんな周南市になったらいいな」

今宿小学校3年生

4-3

まちの情報発信とブランディング

魅力を伝える、仲間が増える



みんなでまちをたのしくしよう。  
とおくのともだちやちかくのともだちに  
まちのいいところをおしえてあげて。

まちの魅力を発信して、多くのひとに知ってもらいましょう。  
まちに関わるひとが増えることで、新しいコトが生まれてきます。

自分たちがまちの魅力を再確認することも大切だと思います。  
新たな発見や出会いから、新しいコトが生まれてくるかもしれません。

ひととひとがつながり、  
新しいことが次々とはじまっていくまち、ワクワクしませんか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.95

# 4-4

## まちのプレイヤーをつくる

まちをつくるのはひとです



たのしいまちをつくるひとがいる。  
やさしいまちをつくるひともいる。  
みらいのまちをつくるひとになろう。

賑わいのあるまちには、まちを盛り上げる  
「まちのプレイヤー」が存在しています。  
楽しいまちをつくるために、まちのプレイヤーの育成が大切です。

例えば、中高生や大学生が地域づくりに参加できる場面や、  
こどもたちのアイデアの実現するチャンスづくり、  
こどもたちはまちの財産であり、その発想が未来をつくれます。

まちのプレイヤーが次々と誕生して、活躍する未来、どう思いますか？

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.95

「こんな周南市になったらいいな」

今宿小学校3年生

4-5

かつどう  
活動するひとを  
おうえん  
応援するまちのサポート  
みんなで  
おうえん  
応援できるまち



がんばるひとをみんなでおうえん。  
やさしいひとをみんなでおうえん。  
みんなでおうえんするみらいのまち。

新しい取り組みはまちを楽しくします。  
しかし、新しい取り組みはなかなか大変です。

例えば、まちで資金をプールして、  
活動するひとを経済サポートする仕組みがあったらどうでしょうか。

まちに貢献する、ひとのためになる。  
活動するひとをみんなで応援するまちを目指しましょう。

あなたの未来ビジョンもみんなで応援します。

実現に向けた課題と取り組み：7-2 p.96

「こんな周南市になったらいいな」

今宿小学校3年生



もしも未来のまちが「公園都市(パークタウン)」になったら、  
どんな社会問題を解決できるでしょうか。

## 5-1 災害につよいパークタウン

災害時に緊急的に避難できる公園。  
例えば、とおりの歩道が広がったら、  
沿道の建物から素早く避難ができるでしょう。

とおりに逃げれば助かるという場所がたくさんあれば、  
安心して暮らすことができます。

また、普段はまちのイベントで使用するテントなどの資材を  
近くに保管しておけば災害時にも有効かもしれません。

## 5-2 こどもを育てるパークタウン

のびのびと遊べる、学べる、パークタウンは、  
開かれた環境をまちにもたらしめます。

また、まちなかや徳山駅前図書館では、  
こどもたちを対象にしたイベントが多く開かれています。

こどもたちが、まちに関わり、まちで育つきっかけをつくることで、  
未来のまちのプレイヤーになっていくかもしれません。

未来をつくるのはこどもたちです。

## 5-3 健康的でウォーカブルなパークタウン

少子高齢化が進むなか、健康増進は重要な課題のひとつです。  
歩くことは、健康づくりに様々な効果があるといわれています。

周南市では居心地が良く歩きたくなるまちなかを目指す  
「ウォーカブル推進都市」に賛同しています。

「ウォーカブル」とは、「歩きやすい」という意味です。  
歩きたいまち、歩きたくなるまちを目指すパークタウンは、  
市民の健康づくりに貢献するでしょう。

また、多くの人が道路や公園を利用することで、犯罪の抑止など安心安全な  
まちづくりに寄与します。



未来はわたしたちのなかにある





## 6-1 未来ビジョンの目的

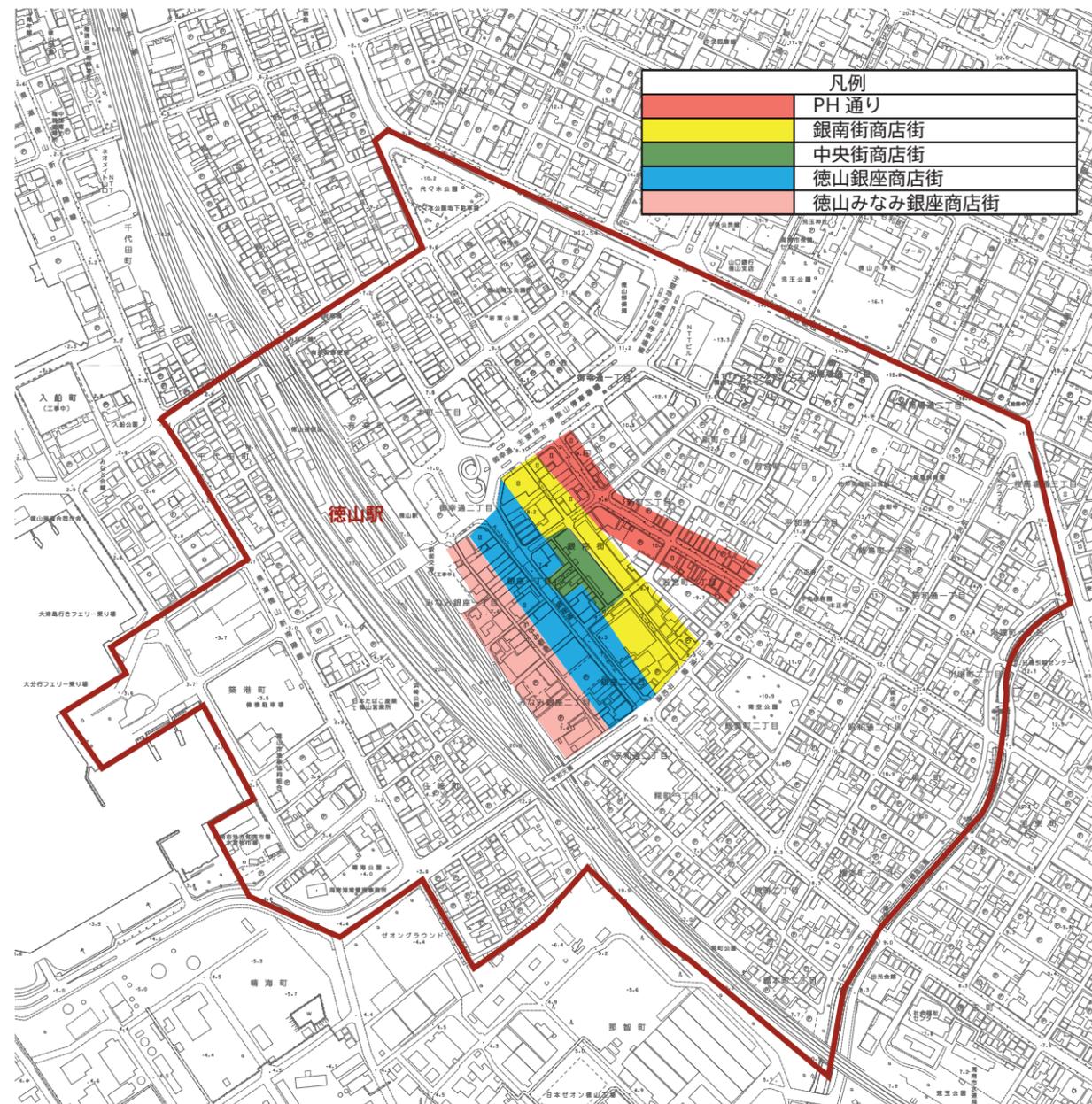
未来ビジョンの目的は、「市民の幸せ(幸福度)の向上」です。  
今を生きる市民、これから生まれてくる未来の市民、みんなにとってより  
幸せな未来を、みんなで考えて、つくっていくためのビジョンです。

## 6-2 未来ビジョンのかたち

未来ビジョンは、周南市の徳山駅周辺の中心市街地について、まちなかの  
賑わいづくりや時代にあった居心地の良い空間づくり、20年後の未来を見  
据えた方向性をまとめたものです。

## 6-3 対象エリア

未来ビジョンは、徳山駅を中心とした港・商店街・道・公園など近隣20分圏内である下記のエリアを対象に未来のビジョンを考えています。



## 6-4 目標年次

未来ビジョンは、2020年から20年後の2040年を目標にしています。

## 6-5 未来ビジョンの位置づけ

未来は予測できないものであり、まちに求められる機能も変化していきます。未来ビジョンは具体的な「計画」ではなく、もっと柔らかく、夢や希望を共有する「ビジョン」という位置づけです。

基本的には第2期周南市中心市街地活性化基本計画をベースとし、その計画期間終了後（2025年度以降）も継続的に活動を進めるための方向性をまとめています。

また、2018年9月に発表された中心市街地活性化協議会による『「パークタウン周南へ」中心市街地の回遊性向上に向けた提案書』の6つの提案をベースにしています。

- (1) 徳山駅前地区市街地再開発事業
- (2) 御幸通り利活用検討（パークタウン・ストリートへ）
- (3) マナーアップ周南プロジェクト
- (4) 銀座通り歩車共存ストリート化プロジェクト（パークタウン・ストリートへ）
- (5) 街を舞台化（公共空間利活用）運営検討
- (6) 南北自由通路を活かした港エリアの活性化検討

## 6-6

### 未来ビジョンのアプローチ

未来ビジョンでは、次の2つのアプローチを用いて未来の方向性をまとめています。

#### 1. バックキャストイング

ゴール「ありたい未来のかたち」を最初に定めて、そこから逆算して必要な行動を導く方法です。

#### 2. ムーンショット

大きなビジョンを先に提唱することで、インパクトをもたらし、イノベーションを生み出す方法です。



## 7-1

### パークタウンの理念

周南市では、中心市街地におけるまちづくりの理念として「公園都市（パークタウン）」を掲げています。この未来ビジョンでも「公園都市（パークタウン）」の理念に基づき、次の2点を目指しています。

- ①「まちのなかに緑や公園がある」のではなく「緑や公園の中にまちがある」  
緑豊かなまちづくり。
- ②人・賑わい・自然・文化芸術・交通・コミュニティ・健康・情報。  
多様な要素が混在した公園のような、誰にとっても居場所になれるまちづくり。

#### <パークタウンのイメージ>

- 緑豊かで、ずっと居たくなる「まち」
- 公園のように、自由な時間を過ごせる「まち」
- 活気・元気にあふれ、魅力が自然と生まれる「まち」
- 便利な機能と豊かな環境が整備され、住んでみたくなる「まち」
- 気軽に出てこられる、ホスピタリティに溢れた「まち」
- 食べたり、遊んだりして、楽しさを感じられる「まち」
- 全ての世代がくつろぎ、人と人のつながりを感じられる「まち」

#### ●周南市中心市街地活性化基本計画（平成25年3月29日内閣総理大臣認定）●

##### まちのストックを活かした、豊かな心を育む 公園都市（パークタウン）周南

これまで培ってきたまちのストック（都市基盤や各種施設等）の有効活用により、中心市街地が、まるで「公園」のように、高齢者・子育て世代・若者など誰にとっても居心地が良く、人や自然、文化など多様な要素が共生・交流して、豊かな心が育まれる「みんなの公共空間」になることを目指す。

#### ●第2期周南市中心市街地活性化基本計画（令和2年3月30日内閣総理大臣認定）●

##### まちの資源を活かした、誰もが主役となれるまち 公園都市（パークタウン）周南

まちの資源（都市基盤、新規整備施設、人材及び人的ネットワーク等）が有機的につながり、中心市街地が、まるで「公園」のように、高齢者・子育て世代・若者など誰にとっても居心地が良く、利用・活躍できる舞台となることにより、人と人、人とまち、まちと市内各地域、モノとコト等が連携・交流・融合した「みんなの公共空間」となることを目指す。

## 7-2

### 実現に向けた課題と取り組み

ここでは、未来ビジョン実現に向けた課題や具体的な取り組みを項目ごとにまとめています。

#### 緑豊かなパークウェイ「御幸通り」(2-1 p.20, 21)

##### <実現に向けた課題>

- ・バスの通行ルートとバス停の位置の検討
- ・自動車の通行ルートの検討
- ・駐車場へのアクセスの仕方
- ・救急車や消防車など緊急車両の通行
- ・緑化や芝生化とその維持管理
- ・道路管理者(山口県)・警察との連携

##### <具体的な取り組み>

- ・段階的な社会実験による課題の抽出、解決策の検討  
【実施主体：沿道商業者・タウンマネジメント会議・周南市】

#### 公園をつなぐ東西のとおり (代々木公園・若葉公園・PH通り・青空公園)(2-2 p.24, 25)

##### <実現に向けた課題>

- ・代々木公園・若葉公園・青空公園を包括的に管理できる仕組みづくり
- ・周辺店舗や公園と連携した空間づくり
- ・公園をつなぐ道路の維持・緑化

##### <具体的な取り組み>

- ・代々木公園・若葉公園・青空公園を会場とした、回遊につながるイベント等の定期的な実施  
【実施主体：民間団体等】

#### ひとが主役の「銀座通り」(2-3 p.28, 29)

##### <実現に向けた課題>

- ・バス路線やタクシー乗り場
- ・商店街店舗への搬入・搬出
- ・各駐車場へのアクセス
- ・道路管理者(周南市)・警察との連携

##### <具体的な取り組み>

- ・段階的な社会実験による課題の抽出、解決策の検討  
【実施主体：タウンマネジメント会議】

#### 安らぎの広場「銀座一番街」(2-4 p.32, 33)

##### <実現に向けた課題>

- ・緑化や芝生化とその維持管理
- ・道路管理者(周南市)との連携

##### <具体的な取り組み>

- ・アーケードの撤去の検討  
【実施主体：沿道商業者】
- ・アーケード撤去後の市道整備  
【実施主体：周南市】

## 徳山駅と商店街のエリア（3-1 p.40, 41）

### <実現に向けた課題>

- ・広場やオープンスペースの確保
- ・歩行者・自動車の通行ルートの検討
- ・ビルや商店街アーケードの老朽化への対応
- ・回遊性を高めるしくみづくり

### <具体的な取り組み>

- ・緑化やベンチの設置
- ・商店街全体をエリアマネジメントするしくみづくり  
【実施主体：タウンマネジメント会議・まちあい徳山】
- ・イベントの集客力を活かした、実店舗とつなげる仕組み  
【実施主体：タウンマネジメント会議・まちあい徳山・民間団体】
- ・歩道にテラス席などを設置できる「歩行者利便増進道路（ほこみち）」制度の利用検討

## 徳山駅の南と港のエリア（3-2 p.44, 45）

### <実現に向けた課題>

- ・エリアの在り方の検討
- ・外灯など不足している設備への対応
- ・徳山駅北側との回遊性を高めるしくみづくり

### <具体的な取り組み>

- ・エリアの在り方の検討  
【実施主体：タウンマネジメント会議・エリア内関係者】
- ・活性化策や事業候補地等の検討  
【実施主体：タウンマネジメント会議】

## 商店街の北と東のエリア（3-3 p.48, 49）

### <実現に向けた課題>

- ・エリアの在り方の検討

### <具体的な取り組み>

- ・エリアの在り方の検討  
【実施主体：タウンマネジメント会議・エリア内関係者】
- ・Tokuyama pやマップ作成等による情報発信  
【実施主体：タウンマネジメント会議・まちあい徳山】

## 徳山駅の西のエリア（3-4 p.52, 53）

### <実現に向けた課題>

- ・エリアの在り方の検討

### <具体的な取り組み>

- ・多様な連携によるイベントや魅力づくり  
【実施主体：タウンマネジメント会議・エリア内関係者】
- ・Tokuyama pやマップ作成等による情報発信  
【実施主体：タウンマネジメント会議・まちあい徳山】

## 誰にとってもやさしいまち（4-1 p.60, 61）

### <実現に向けた課題>

- ・「徳山あちこちクリーンプロジェクト」などの活動の認知
- ・まちのルールの認知とマナーの向上  
（路上喫煙やポイ捨ての禁止、自転車の走行場所、駐輪・駐車場所など）

### <具体的な取り組み>

- ・「徳山あちこちクリーンプロジェクト」の継続と商店街への波及  
【実施主体：タウンマネジメント会議・商店街】

## 公共空間を舞台にする（4-2 p.62,63）

### <実現に向けた課題>

- ・相談窓口の設置と運営方法
- ・利用に関する包括的なルールづくり

### <具体的な取り組み>

- ・ワンストップ相談窓口の設置  
【実施主体：タウンマネジメント会議】

## まちの情報発信とブランディング（4-3 p.64, 65）

### <実現に向けた課題>

- ・まちの魅力の再確認と情報発信
- ・市民にもまちの魅力を知ってもらう仕組みづくり

### <具体的な取り組み>

- ・Tokuyama pを中心とした情報発信  
【実施主体：まちあい徳山】

## まちのプレイヤーをつくる（4-4 p.66, 67）

### <実現に向けた課題>

- ・子どもたちや中高生・大学生が地域と関わる場面づくり
- ・地域イベントの認知と普及

### <具体的な取り組み>

- ・「街と駅の連携会議」の継続（多様な団体の連携）
- ・雇用や起業も含めた女性の参画
- ・やりたいことが実現できる環境づくり・応援体制
- ・子どもたちや中高生を対象としたイベントなど参加機会の増加
- ・子どもたちや中高生のアイデアの実現支援  
【実施主体：タウンマネジメント会議】

## 活動するひとを応援するまちのサポート (4-5 p.68, 69)

### <実現に向けた課題>

- ・収益活動による安定した資金収入の確保
- ・地元金融機関・企業等と連携した資金確保

### <具体的な取り組み>

- ・エリアマネジメント広告事業の検討
- ・金融機関や関係組織を交えての検討

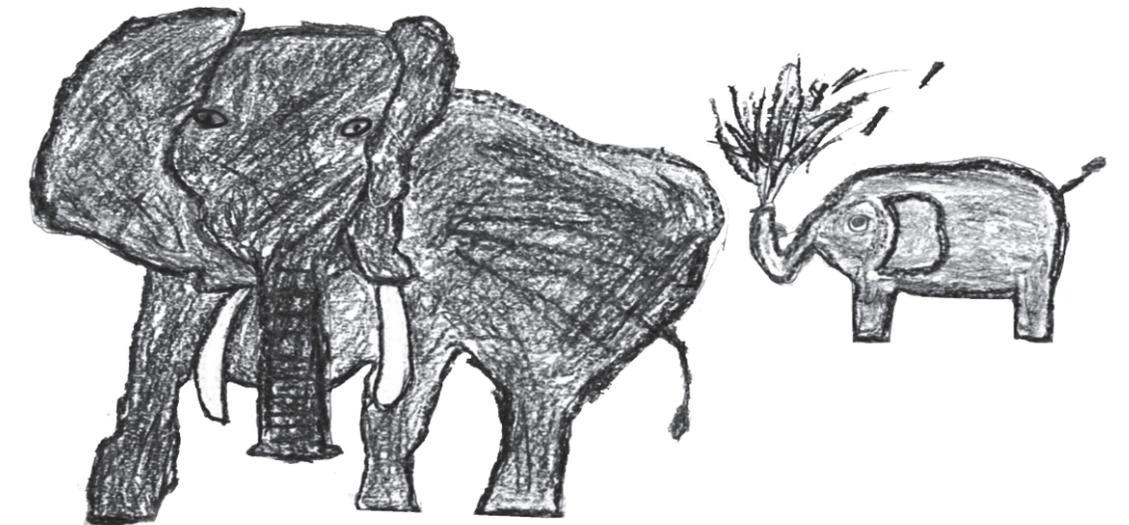
【実施主体：タウンマネジメント会議】

## 7-3

### リジェネレーション戦略

「リジェネレーション」とは、「繰り返し生み出す」「新たに再生・繁栄していく」という意味です。徳山駅周辺も、その時代に合った魅力あるまちに生まれ変わっていくことが重要です。

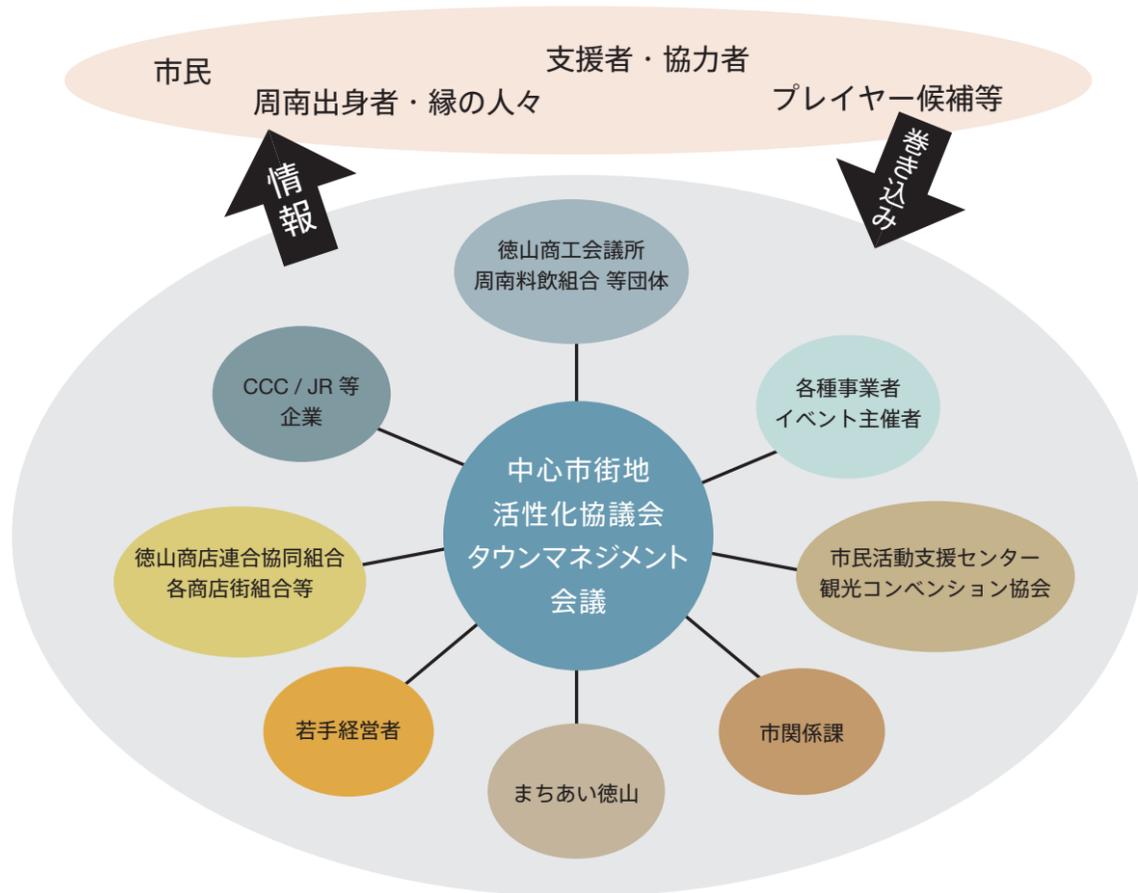
2040年に、この未来ビジョンが自動的に実現するわけではありません。すぐに実現できないこともありますが、継続的に取り組んでいくことが大切です。



## 7-4 未来ビジョンの推進体制

ビジョン策定主体である「中心市街地活性化協議会タウンマネジメント会議」は、2010年の設立以来、中心市街地における公民連携のプラットフォームとして、また活動の実施主体として機能してきました。

その特徴は、多様な人や組織と連携しながら、それぞれの領分や得意なことを持ち寄り、機能分担するネットワーク型であることです。今後もこのスタイルを継承しながら、ビジョンの実現に向けて進んでいきます。



## 7-5 エリア俯瞰図

第2章の「とおり」と第3章の「まち」の相互の関係はこのようになっています。



## 7-6 未来ビジョンのロードマップ

目標年次の2040年から「5年前」「10年前」「20年後前」の段階で、こうなっていたらいいなというまちの未来ビジョンです。

このロードマップを目指して第3章から第6章の各項目に段階的に取り組んでいきます。

	2025年 (5年後)までに	2030年 (10年後)までに	2040年 (20年後)までに
全体像	集客力が増し、エリアの価値が高まる	「来たくなる」「投資したくなる」憩いと賑わいの都市空間ができる	まちに自ら生まれ変わる力が備わり、新陳代謝が自然に進む
「とおり」の未来ビジョン	道路や公園の利活用向上により賑わいが増す	(取組みを継続)	(取組みを継続)
	歩行者中心の道路に向けた検討や社会実験が進む	(取組みを継続)	徳山駅周辺の道路がひと中心に移行する
	人中心の道路の1列目が実現する	ひと中心の道路の2列目が実現する	徳山駅周辺の道路がひと中心に移行する
「まち」の未来ビジョン	駅前再開発に続く再開発が始動する	再開発が連鎖し始める	(取組みを継続)
	徳山駅や商店街周辺に魅力的な店舗や都市機能施設が集積し、エリアの価値が高まる	道路との一体的利用によりまちを歩くひとが増える	(取組みを継続)
	徳山駅南側の活性化策の検討が進む	(取組みを継続)	(取組みを継続)
「こころ」の未来ビジョン	エリアマネジメント組織を設立する	タウンマネジメント会議からエリアマネジメント組織に機能が移行する	エリアマネジメント組織のマネジメントにより、活性化が持続する
	公共空間利活用のルールを確立する	空間や人の心地よさが増し、“何となく”来る人が増える	(取組みを継続)
	子ども対象の活性化事業が増える	中高生対象の活性化事業が増える	新成人世代が「まちのプレイヤー」となる



## 8-1

### 2040年までに想定されること

2040年までに起こるとされていることの1つが、少子高齢化及び人口減少です。周南市でも、2035年から2040年ごろには人口が約12万人まで減少すると推測されています。

人口減少が進むなかで、まちの活性化を図るためには、科学技術の力も使いながら生産性の向上を図るとともに、子どもの教育や健康寿命の延伸などの取組みが求められます。

その他、ITの発達等により、次のような変化が起こると推測されています。

- ・くるま中心の社会からひと中心の社会へ
- ・モビリティサービス(MaaS) …自動運転やマイカーなしでも便利に移動できる
- ・空中・空間の利用…空飛ぶ車・ドローンなど
- ・物の所有のしかた…シェアリングエコノミーなど
- ・現実空間と仮想空間の融合、スマートシティ
- ・ロボットやAIなどの最先端技術の活用・進展
- ・働き方…テレワーク、副業・複業、フリーランス、ワーケーションなど
- ・カーボンニュートラル、電気自動車や燃料電池車への移行

## 8-2 新型コロナウイルス感染症(COVID - 19) への対応

2021年3月時点では、マスクの着用、手洗い・消毒の励行のほか、密閉空間・密集場所・密接場面のいわゆる「3密」回避が感染拡大防止に有効とされています。今後収束に向かい、徐々に2019年以前のような生活に戻るのか、それともこれらの対策が生活のベースとなり続けるのか、まだ見通せない状況です。まちづくりの場面においては、イベントや大人数での会合の中止・縮小等のマイナスの影響が出ている反面、イベントの小規模多発化や、ソーシャルディスタンスを確保した実施などの試みが始まっています。今後は、オンラインでのイベントや、リアルとオンラインを併用したイベントなどが誕生する可能性もあります。

## 8-3 国が示す未来像や方向性

### ① 国土交通省

国土交通省は、2020年「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」において、今後のまちづくりの方向性を、「居心地が良く歩きたくなるまちなか“We Do!”」と打ち出しました。

- ・ Walkable 歩きたくなる
- ・ Eyelevel まちに開かれた1階
- ・ Diversity 多様な人の多様な用途、使い方
- ・ Open 開かれた空間が心地よい

さらに、この懇談会のスピンオフとして次の3つの懇談会が設置され、この理念を実現するためのより具体的な検討がなされています。今後のまちづくりにおいて、芝生や道路空間の活用が重要と説いているといえるでしょう。

- ・ まちなか公共空間等における「芝生の造成・管理」に関する懇談会
- ・ ストリートデザイン懇談会
- ・ 今後の市街地整備のあり方に関する検討会

国土交通省道路局からは「2040年、道路の景色が変わる ～人々の幸せにつながる道路～」が発表され、くるま中心の道路からひと中心の道路への転換が示されています。その中の将来像のひとつとして「公園のような道路に人が溢れる」とあります。

これを具現化するため、歩道にカフェなどを設置することができる「歩行者利便増進道路（ほこみち）」制度も創設されています。

また、スマートシティ化推進が進むなか、ビッグデータや人流データ等を、地域課題の解決に活用する動きがあります。

### ② 文部科学省

「令和2年版 科学技術白書」において、2040年の未来予測がなされています。そのなかで、2029年にドローンによる自動運搬システムが、2033年に都市部で人を運べる「空飛ぶ車・ドローン」が、2034年に場所の限定なくシステムがすべてを操縦する「レベル5」の自動運転が、社会的に実現すると予測されています。

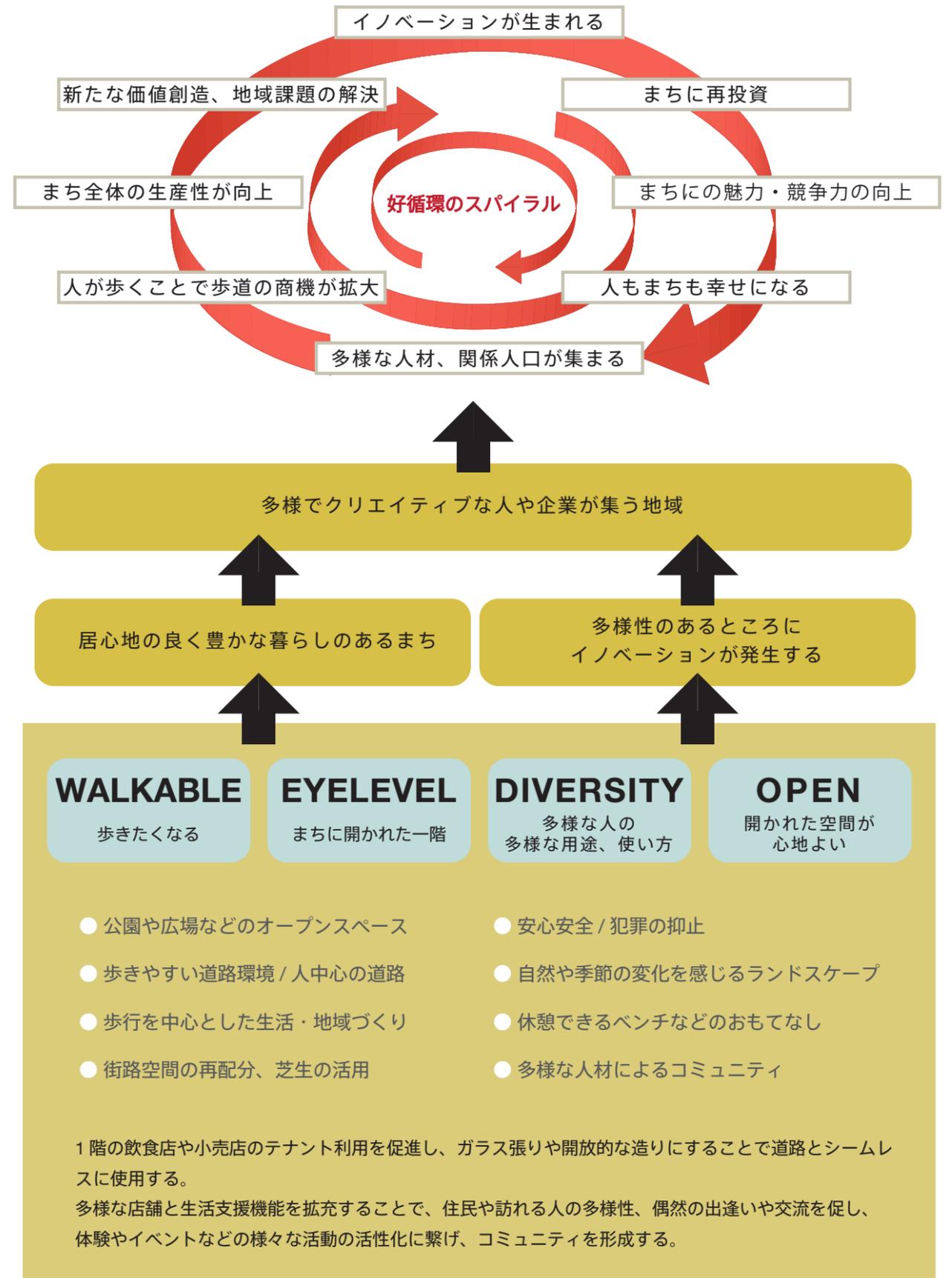
### ③ 経済産業省

2050年までに、二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスの排出を実質ゼロにするカーボンニュートラルの取組みが本格化しています。特に、発電・産業・運輸など幅広く活用される水素は、カーボンニュートラルのキーテクノロジーと位置づけられています。また商店街に関しては「地域コミュニティにおける商業機能の担い手である商店街に期待される新たな役割」において、「商店が集まる街」から「生活を支える街」への変革が求められています。

### ④ その他

2015年9月に国連で開催されたサミットにおいて決定された、地球上の誰一人取り残さないことを誓った国際社会共通の目標である「SDGs」実現のため、各種の取組みが各行政機関において行われています。

8-4  
まとめ



20年後「こんな」とおり」や「まち」を目指しませんか？

例えば：徳山スタディノート 01 - 御幸通り街路空間再配分 -

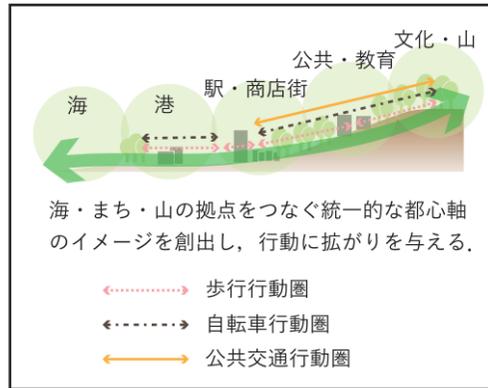
御幸通り デザインコンセプト

- パークタウン周南の緑の都心軸 -

パークウェイ（公園街路）でつながる海・まち・山

■公園街路設計のための基本原則

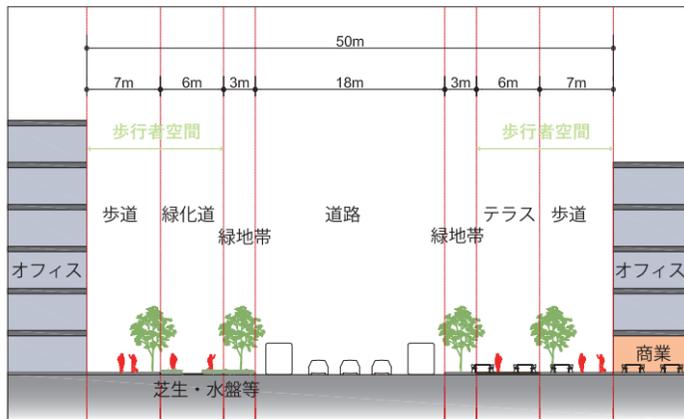
1. パークタウン周南のシンボルロードとしてふさわしいデザイン
2. 既存の街路樹を生かしながら、緑の都心軸としてのイメージを強化
3. 日常の移動の中にある身近な街路型公園として、周辺のまちと連携
4. 車中心から、歩行者を含む多様なモビリティのための新しい空間へ



御幸通り 街路空間再配分のスタディ

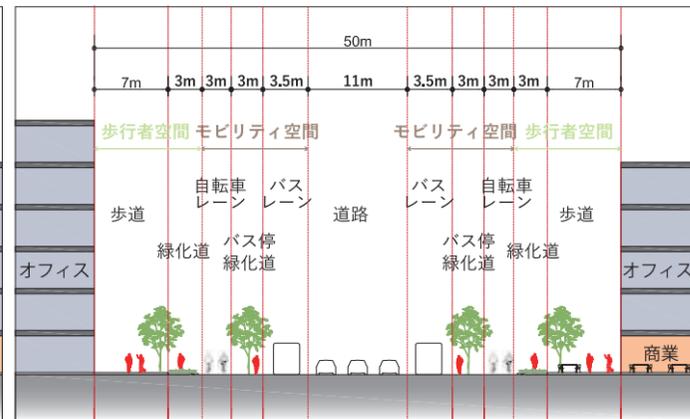
スタディ I - 側道の歩行者空間化

両側の側道を歩行者のための空間として再配分することで、緑豊かな芝生公園としての空間や、商店街からの人の流れを受け止める活動の場（テラス等）を創出する。

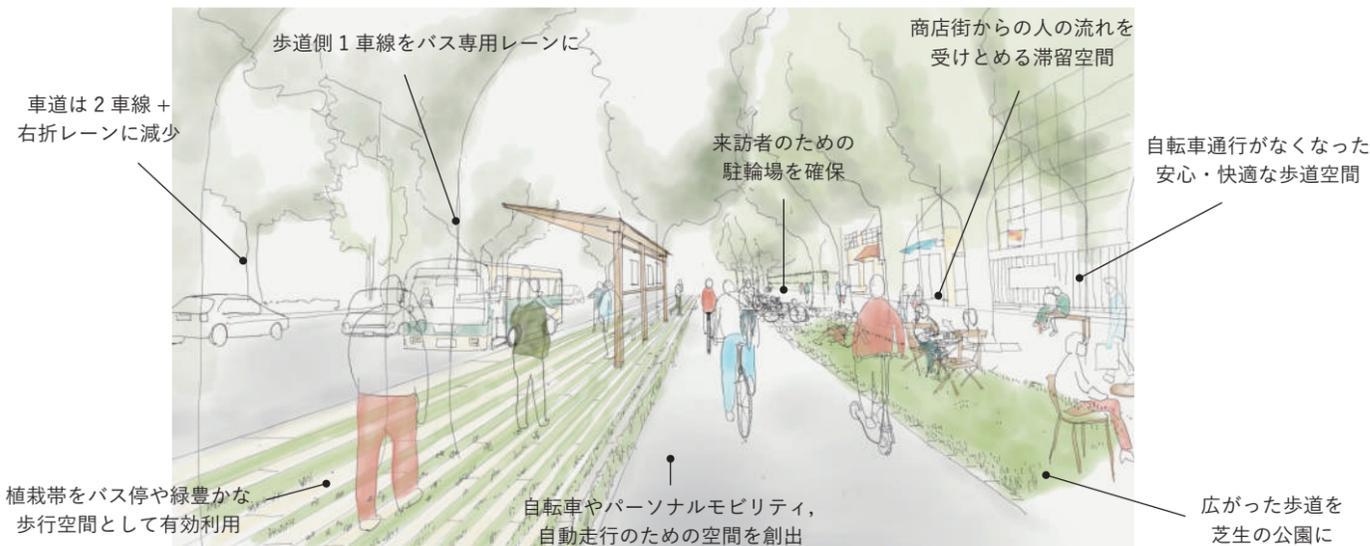


スタディ II - 歩行者空間拡幅 + モビリティ空間創出

側道空間を歩行者空間の拡幅および自転車レーン設置のために活用する。車道部の1車線をバス専用とし、緑地帯をバス停等に使えるようデザインし、自転車道と合わせてモビリティ空間を創出する。



街路空間再配分 実施後のイメージ（スタディ II：歩行者空間拡幅 + モビリティ空間創出の場合）



例えば：徳山スタディノート 02 - 商店街エリアの回遊性向上 -

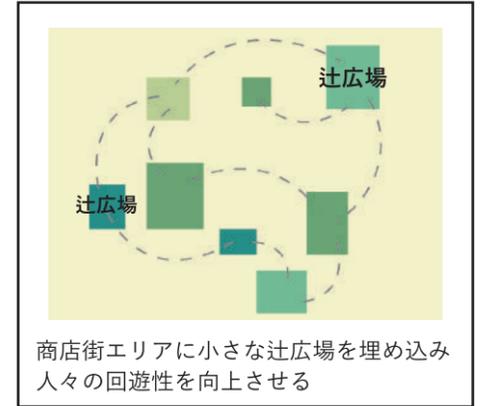
商店街エリア デザインコンセプト

- パークタウン周南のにぎわい拠点 -

パーク（辻広場）のパッチワークでつながる  
まちなかの小さな舞台

■辻広場設計のための基本原則

1. 歩行者動線の交差点である「辻」の周辺に整備する
2. 立地条件から役割（人々を呼び込む・迎える・とどめる）を設定する
3. 2の役割と隣接する施設から使われ方を想定し空間デザインに反映する



辻広場のイメージ



「迎える」辻広場のケーススタディ①

駐車場に隣接する辻広場では、キッチンカーによる飲食販売や移動図書館による読み聞かせなどを実施する。商店街の買い物帰りに子どもが遊べるよう芝生を整備する。



「迎える」辻広場のケーススタディ②

大通りに面する辻広場は商店街エリアの顔となる。バス停等と連動して交通モードの切り替え拠点とし、来訪者を呼び込む。隣接店舗にテラス席を設けてもらうことも考えられる。



「とどめる」辻広場のケーススタディ①

建物の壁に囲まれた辻広場では、野外上映を実施する。ベンチやイスを設置し、商店街で購入したものを腰掛けて食べられるような辻広場とする。



「とどめる」辻広場のケーススタディ②

屋内空間を辻広場とすることも考えられる。空き店舗を改修して商店街や地元のチームが企画するワークショップ会場や、イベント開催時の案内所とすることができる。

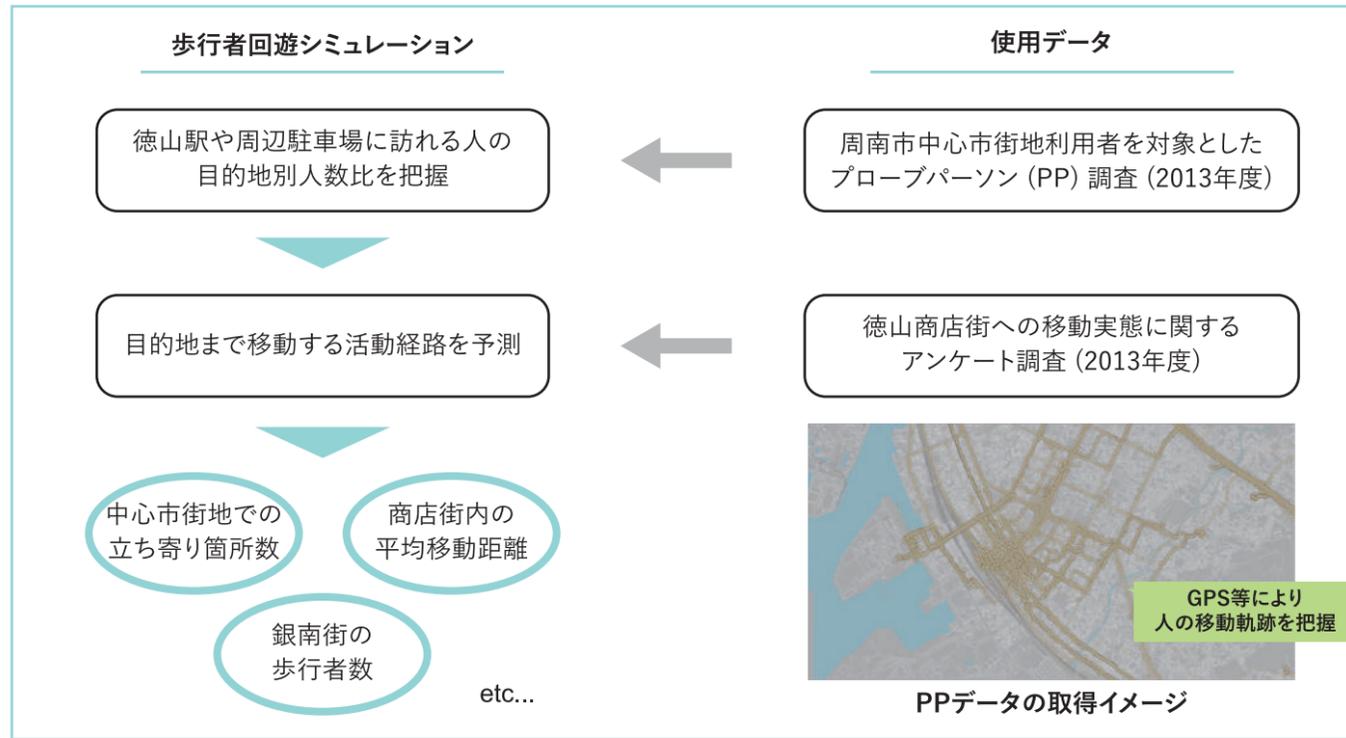
移動データを用いた行動分析の意義

GPS等による人々の移動データを用いたシミュレーション分析は、詳細な範囲での最適な施設配置や回遊動線の検討に有効な計画手法であるとともに、行政、民間事業者、市民がまちづくりに関して議論するうえでの客観性を持った重要な根拠となる。ここでは実際のデータを活用した分析に基づき、提示したプランの評価を行う。

歩行者回遊シミュレーション

■本シミュレーションの方法

調査によって得られたデータを活用して、人の移動を段階的に分けて予測を行う。



■本シミュレーションの設定

① 出発地・目的地の設定

中心市街地へ訪れる人を中心市街地までの交通手段ごとに分けて分析する。鉄道で来街する歩行者は「徳山駅を出発地かつ目的地とする買物等の移動」と「徳山駅とオフィス間の移動」を、自動車由来街する歩行者は「各駐車場を出発地かつ目的地とする買物等の移動」と「駐車場とオフィス間の移動」を考慮する。

② 評価する施策のパターン

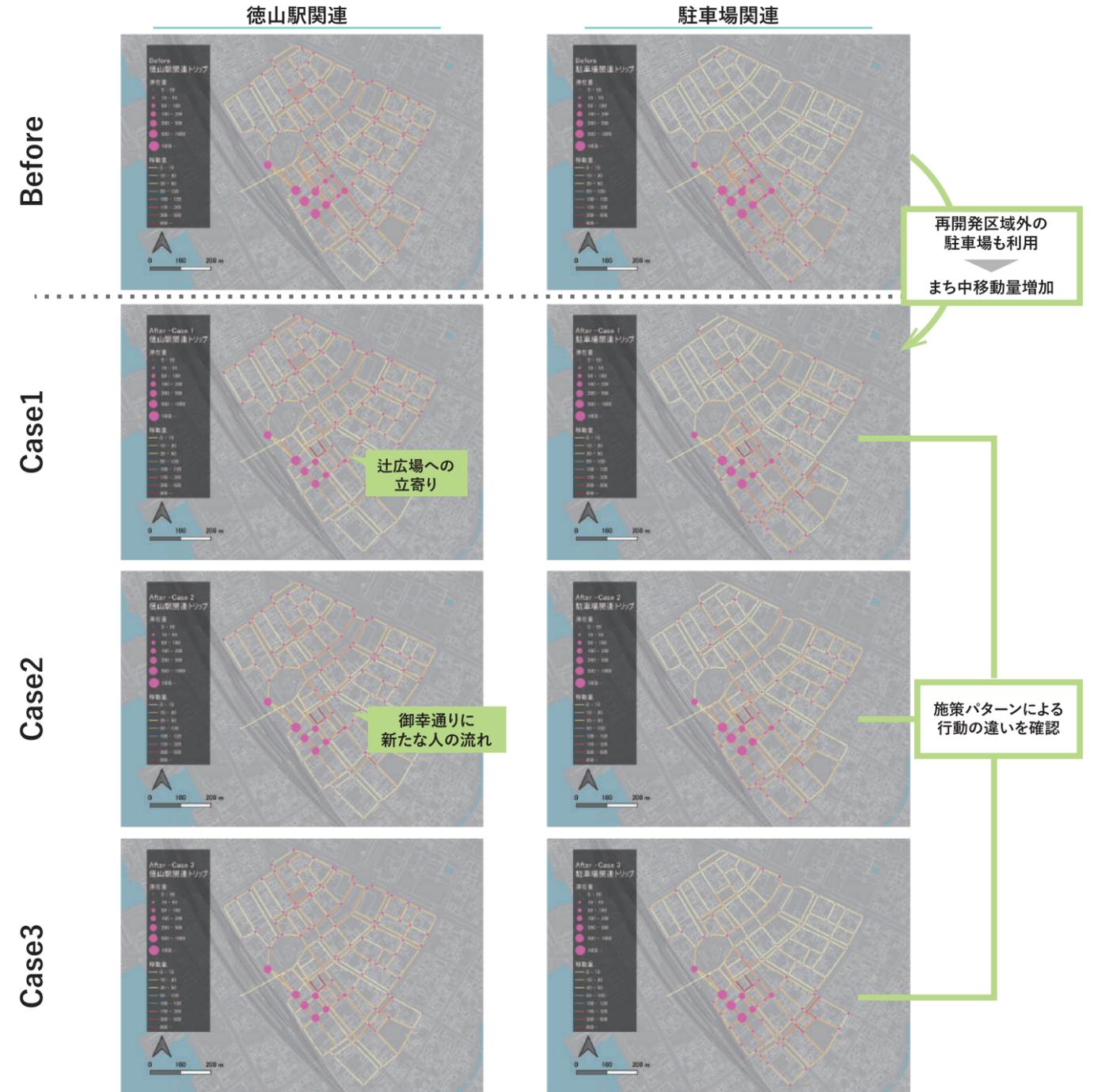
徳山スタディノート01の御幸通りプランと徳山スタディノート02の商店街プランの効果について分析する。検討した施策パターンは下記の4種類(Before, Case1, Case2, Case3)である。



出発地・目的地箇所

施策パターン プラン名	Before	Case1	Case2	Case3
商店街プラン	×	○	○	○
御幸通りプラン	×	×	スタディI 側道歩行者空間化	スタディII 歩行者+モビリティ空間

シミュレーション結果



商店街プランと御幸通りプランのそれぞれのケースについて歩行者回遊行動の違いを評価した。施策なしのBeforeに比べて、商店街プランを反映したそれぞれのケースでは整備された辻広場を中心に再開発地区から商店街エリアへの新たな人の流れが生み出されている。御幸通り付近を見ると、歩道幅長が最も大きいCase2で街路整備効果が顕著であり、Beforeに比べて2〜3倍程度の移動量の増加が確認できる。御幸通りが都市軸として機能することで、商店街エリアを中心とするにぎわいがまち全体に波及することを期待できよう。

参考文献

伊藤創太, & 羽藤英二. (2013). 動的経路選択モデルを用いた吸収マルコフ連鎖交通量配分. 都市計画論文集, 48(3), 447-452.  
国土交通省都市局 (2018). スマート・プランニング実践の手引き～個人単位の行動データに基づく新たなまちづくり～

## おわりに

---

周南市の中心市街地活性化は、ちょうど10年前、2010年の、まちづくり会社「まちあい徳山」と周南市中心市街地活性化協議会の設立から、新たな一歩を踏み出しました。

第1期中心市街地活性化基本計画期間中には、152店舗の新規出店や、徳山駅前賑わい交流施設をはじめとする徳山駅周辺整備により集客力が高まり、地元地権者による徳山駅前地区市街地再開発事業が始まるなど、着実に活性化の歩を進めてきました。

さらにその10年前、今から20年前の2000年はどんな年だったかと振り返ってみますと、この年に旧徳山駅ビルの商業施設「駅ビルトークス」が閉鎖となっています。周南市はまだ誕生していませんし、流行語大賞は「IT革命」でした。それから20年後、スマートフォンが普及し、ドローンが飛ぶ未来を何人の人が想像できたでしょうか。

2020年は、東京オリンピック・パラリンピックで日本中が熱気に包まれるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の脅威にさらされ、移動のみならず買い物や外出などの外出さえも慎重にならざるを得ない年となりました。このコロナ禍により、少し先にあった未来が、ワープしたかのように一気に訪れた面もあります。1年前の2019年に描いた20年後と、今描く20年後には大きな違いがあることでしょう。

この「未来ビジョン」も、20年後の未来を想定したものではありますが、今後、想定していないことが多々起こると予想されます。そのため、実現性が求められる「計画」ではなく「ビジョン」という形で、「こうなったらいいな」という夢や希望に満ちた未来のイメージを共有するためのツールとして策定しています。

想定外のことが起これば、そのつど未来のイメージを柔軟に変更しながら、みなさんと一緒によりよい未来をつくっていきたいと思いますので、肩肘張らず、目くじら立てず、気軽な気持ちでご覧いただければと思います。

まちがよくなるかどうかは、そこに住んでいる人たちが真剣に取り組むかどうか…。このビジョンを読んでもくださるみなさんお一人お一人にとって、このまちの未来を考える機会となれば幸いです。

周南市中心市街地活性化協議会  
タウンマネジメント会議  
委員長 黒 神 直 大

# Epilogue

---

## ～ 2040年、ある日の徳山駅前～

私はこのまちが好きだ。生まれ育った場所だから、ということもあるだろうが、こんなに適度に都会的で暮らしやすいまちはない、と子どもの頃から思っていた。

後期高齢者となる日が近づいているが、そのまちを歩くことが日々の一番の楽しみだ。

春には桜並木、木々の新緑が風に薫りを与えてくれる。夏には木陰ができ、痛いくらいのセミ時雨を浴びる。秋になると、虫の音と黄色く色づくイチョウ並木。銀杏の実でよろけやすくなるのがただけないが…。街路灯でライトアップされる、夜の桜やイチョウがまた美しい。冬は半世紀以上続いている風物詩のイルミネーション。こんなに四季を感じられるまちなかは、そうそう他にはないだろう。

最近のVRは、風が頬をなでる感じやにおいまで再現する。技術の発達はすごいもんだと思う。VRを使って家の中で散歩することもできるが、やはり直接五感で感じたい。

天気の良い日に歩くのは、最高に気分がいい。ただ、空中を乗用ドローンが飛び交うので、かつてのように抜けるような青空をゆっくり見ることができなくなったのが残念だ。

散歩の途中で、休憩がてら徳山駅前賑わい交流施設に寄ってコーヒーを飲みながら雑誌を読む。オープンから20年以上経つが、相変わらず人が多い。

商店街の景色は、この20年で大きく様変わりした。徳山駅前地区を皮切りに、順次再開発が起こったためだ。いつもは食品スーパーで昼の弁当と、夜のおかずを買うのだが、今日は駅前で恒例のパンマルシェが行われているので、お気に入りのパンを購入した。

商店街で変わったのは景色だけではない。多くの店が無人化や遠隔接客となり、リアルな対面販売の機会が少なくなってきた。マルシェは、作り手と会話しながら直接買える、数少ない機会だ。事前に注文すれば、ドローンや自動運転車で無人宅配もしてくれるのだが、それでは味気ない。

まちなかには公園がいくつもあるので、その日の気分で公園を変えながらランチを楽しむ。今日は若葉公園にした。

明日はどこを歩いて何を食べようか。ささやかではあるが、まちなかに住んでいればこそその楽しみであり、贅沢な悩みである。

この30年ほどの間に、時代に合わせながら、より住みやすく暮らしやすいまちになったと思う。

「まだまだ、このまちは変わるんて」。隣のテーブルでランチをしているOL(今では死語か?)の会話が聞こえてきた。そう、まだまだ変わってほしい。だって、まちづくりに終わりはないのだから。

制作・協力

制作：

周南市中心市街地活性化協議会タウンマネジメント会議

[部会]

街と駅との連携会議

ゾーニング&マグネット会議

[専門家委員（五十音順）]

荒川 徹 株式会社グライダーアソシエイツ 取締役副社長

田中滋夫 株式会社都市デザイン 代表

羽藤英二 東京大学大学院工学系研究科 教授

藻谷浩介 株式会社日本総合研究所 主席研究員

株式会社日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問

NPO法人地域経営支援ネットワーク 理事長

デザイン：

「チームミライバ」

有限会社しらい

松田翔剛

伊藤有美

西岡賢悟

西岡 徹

スタディノート：

大山雄己 芝浦工業大学 工学部 土木工学科 助教

芝原貴史 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 特任研究員

宗野みなみ 東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 修士2年

出原昇馬 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 修士2年

石井健太 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 修士2年

絵画：

3-1「徳山駅と商店街のエリア」に使われている絵画は周南あけぼの園の方が、徳山駅前図書館に描いたものです。

その他の絵画は、周南市がシティプロモーションの一環として、2020年度に市在住の小・中学生を対象に、周南市の魅力を再発見してもらえるような絵画を募集した「SHUNAN キッズ部門 ころ、つながる作品展」に応募のあったものです。

※肩書・所属等は2021年3月時点のものです。

この本に描かれている未来ビジョンはごく一部です。  
ぜひあなたの想像する未来ビジョンも聞かせてください。

WEBサイトでみんなの未来ビジョンを集めています。

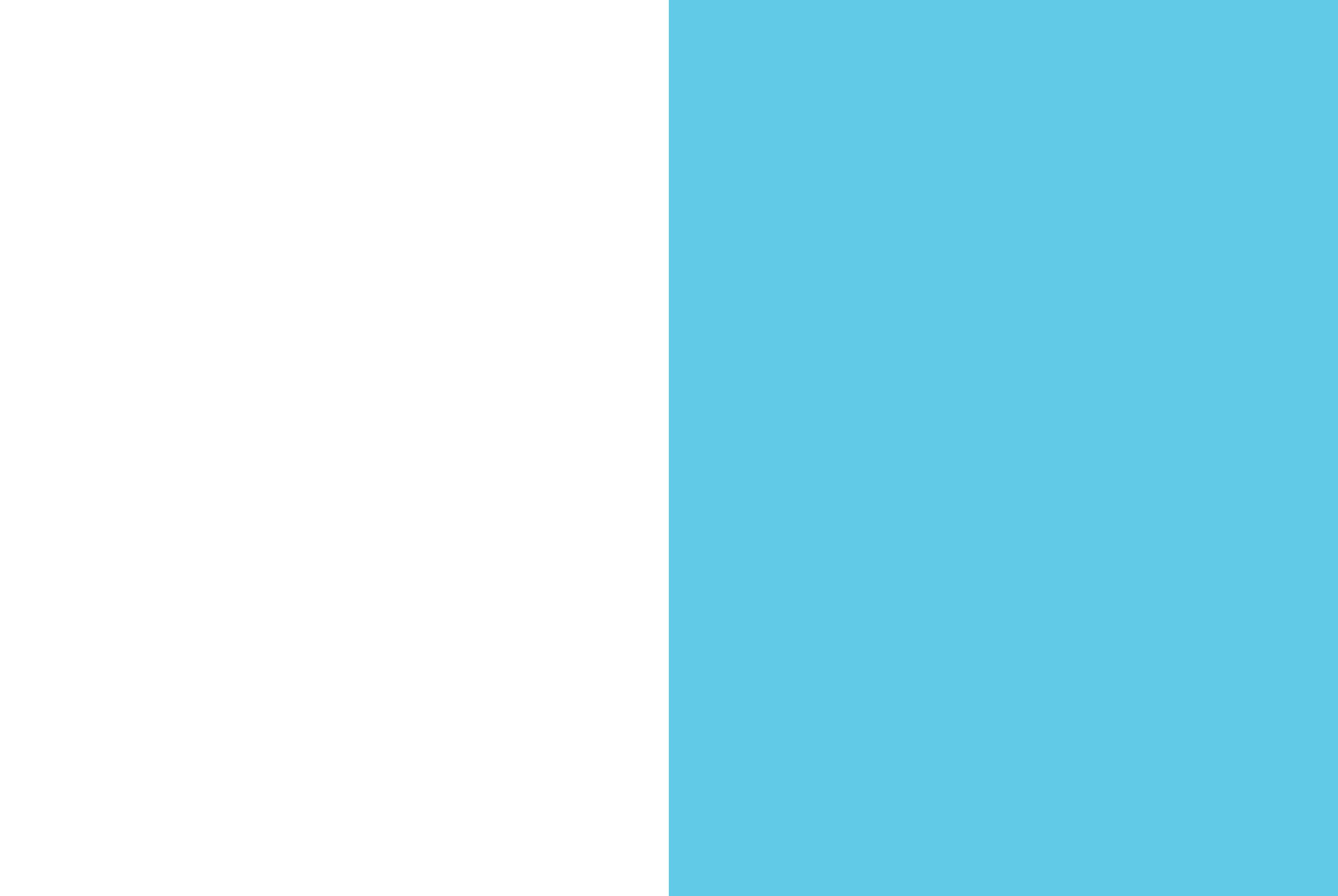
「ミライバしゅうなん ミライの居場所を想像しよう」



#### 問い合わせ

周南市中心市街地活性化協議会タウンマネジメント会議  
電話：0834 - 31 -3000（徳山商工会議所内）

みらい かんが  
未来を考えよう









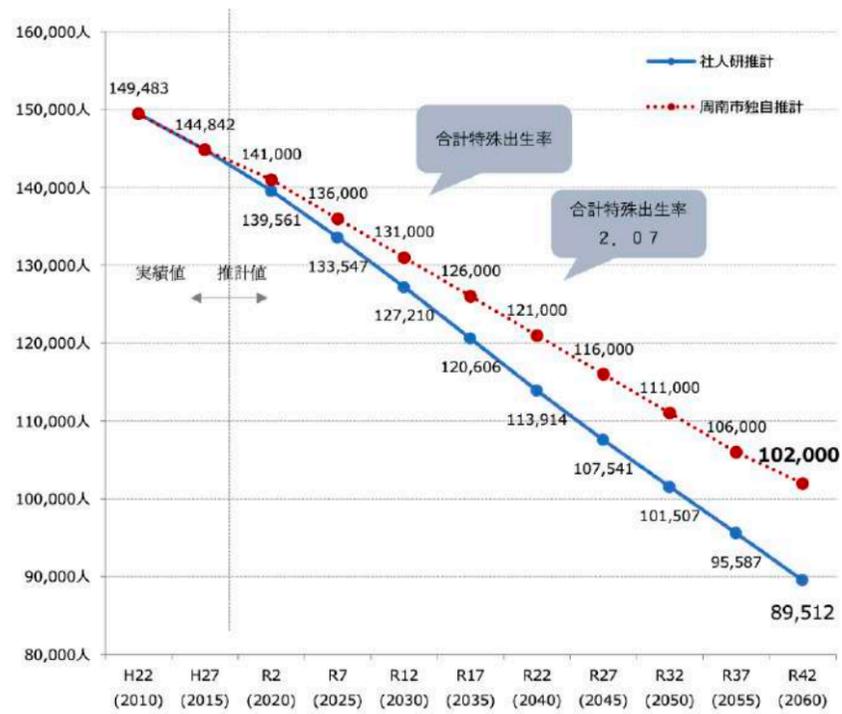
# 1 人口動態

周南市においては、国立社会保障・人口問題研究所による推計では、2035年頃（周南市独自の推計では2040年頃）に人口が約12万人となる一方で高齢化が進みます。

また、関東や近畿、岡山県、広島市、九州・沖縄に対して大きく転出超過となっており、特に女性の転出超過が顕著です。

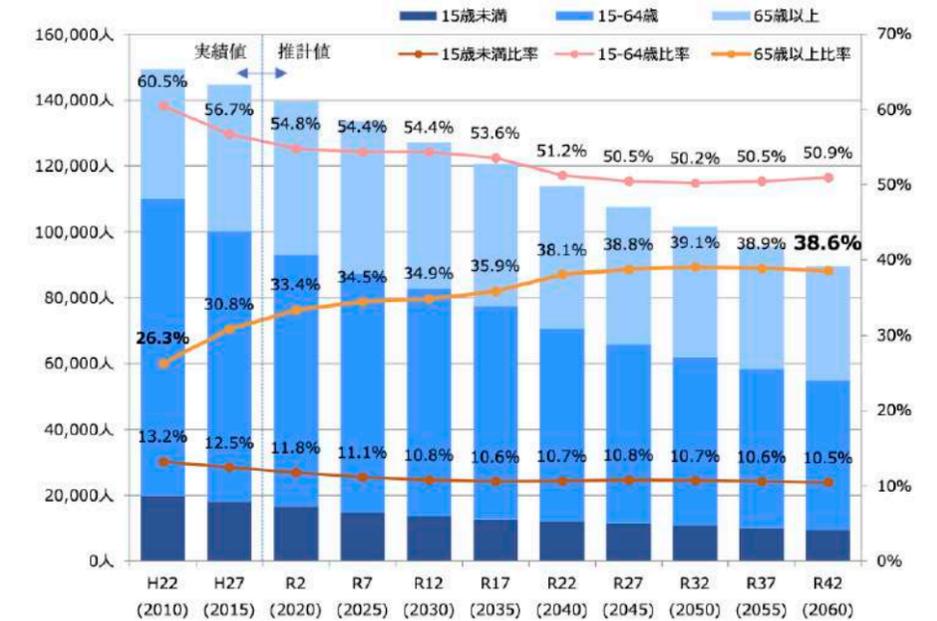
なお、ビジョン対象エリア内の人口は、ほぼ横ばいで推移しています。

周南市の将来人口の推計



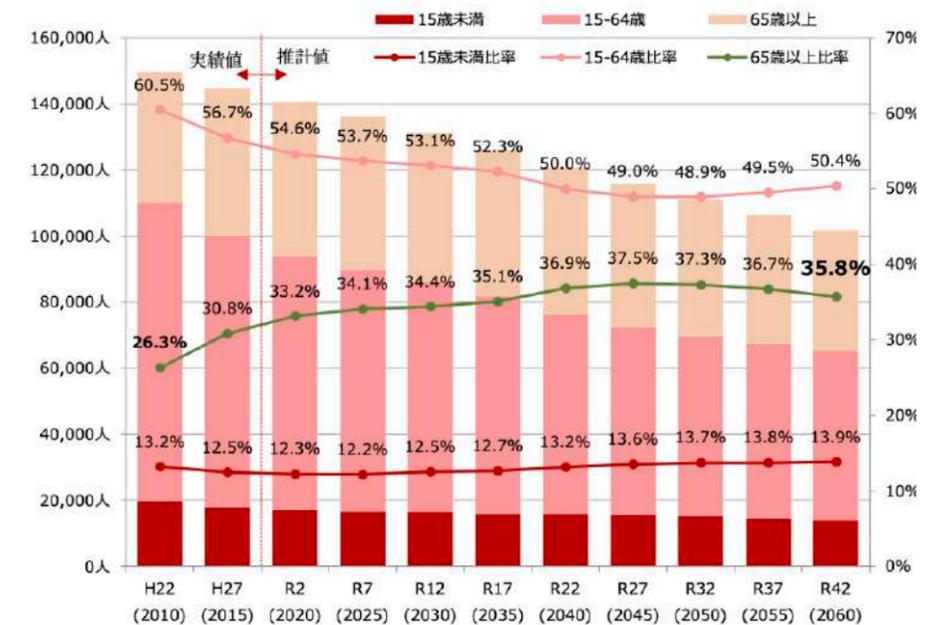
【出典】周南市人口ビジョン改訂版（2020年9月）

【社会保障・人口問題研究所推計】年齢3区分別人口の推移



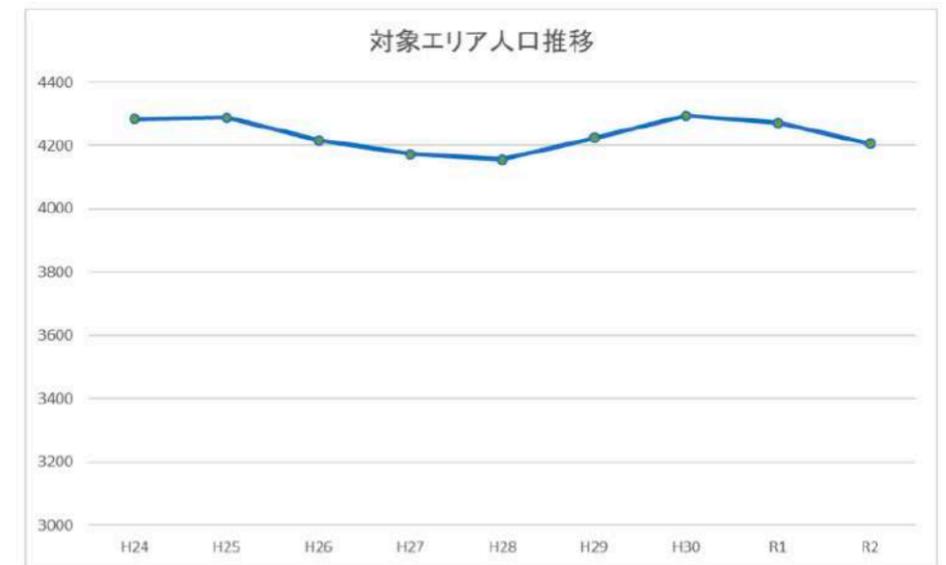
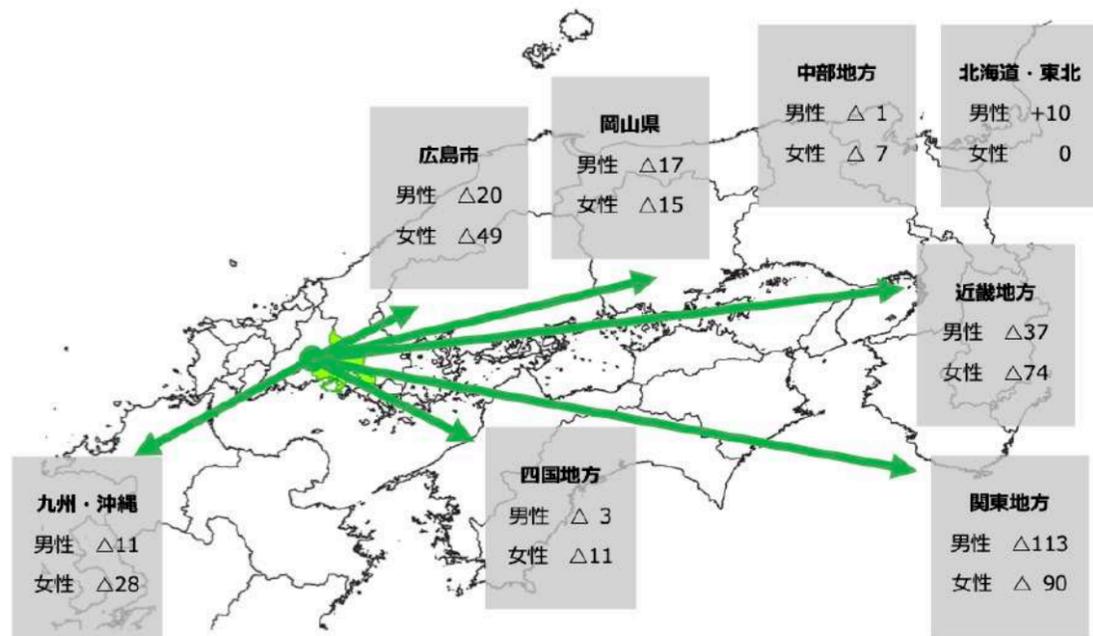
【出典】周南市人口ビジョン改訂版（2020年9月）

【周南市独自推計】年齢3区分別人口の推移



【出典】周南市人口ビジョン改訂版（2020年9月）

相手先地域別転入出超過数【県外】  
 (平成 29 (2017) 年と平成 30 (2018) 年の平均) 単位：人



【資料】住民基本台帳

地域別	男性		男性 転入出超過	女性		女性 転入出超過
	転入	転出		転入	転出	
北海道・東北地方	34	24	10	18	18	0
中部地方	77	78	△1	43	50	△7
関東地方	241	354	△113	153	243	△90
近畿地方	155	192	△37	123	197	△74
広島市	148	168	△20	98	147	△49
岡山県	41	58	△17	28	43	△15
その他の中国地方	131	135	△4	103	120	△17
四国地方	62	65	△3	28	39	△11
九州・沖縄	247	258	△11	177	205	△28

資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

[出典] 周南市人口ビジョン改訂版(2020年9月)

## 2 都市基盤

戦後の戦災復興土地区画整理事業により、現在の中心市街地の都市基盤が整備されました。

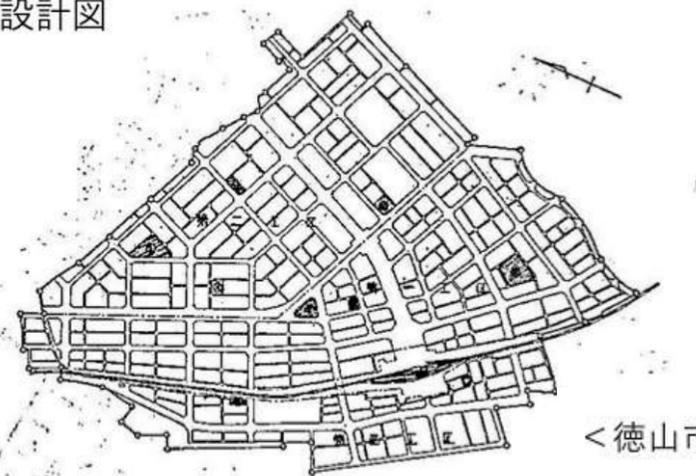
JR 徳山駅を中心に商業地や業務地、住宅地が形成され、市役所をはじめ、図書館、山口県周南総合庁舎、小学校、幼稚園、徳山港、公園、郵便局、金融機関、医療機関など各種公共施設が集積しています。

しかしながら近年では、空き地や空き家、駐車場が増え、いわゆる「都市のスポンジ化」が進んでいます。

施工前



設計図

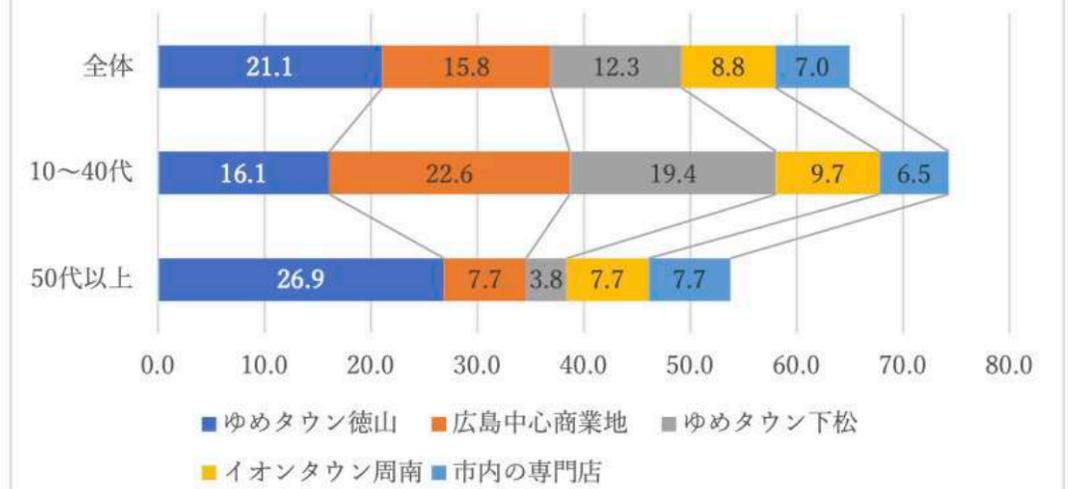


<徳山市戦災復興土地区画整理施行の前後>

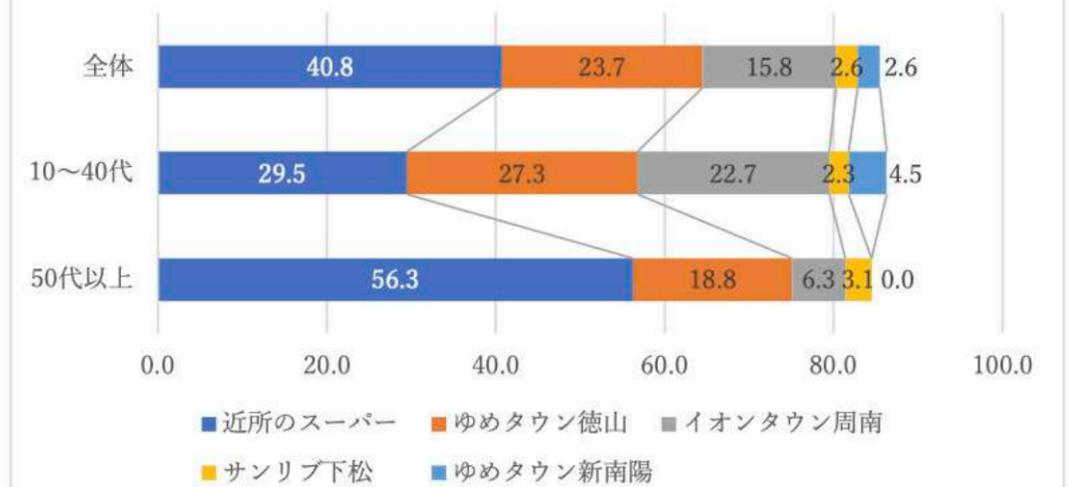
## 3 買物実態

買回り品・生活必需品とも、「徳山駅前商店街」は、周南市民から選ばれていない状態が続いています。

2020年度 周南市民がよく行く商業地（買回り品・世代別）



2020年度 周南市民がよく行く商業地（生活必需品・世代別）



[出典] やまぐち経済月報「山口県民の消費生活の実態」(2020年10月・11月)

## 4

### イベント

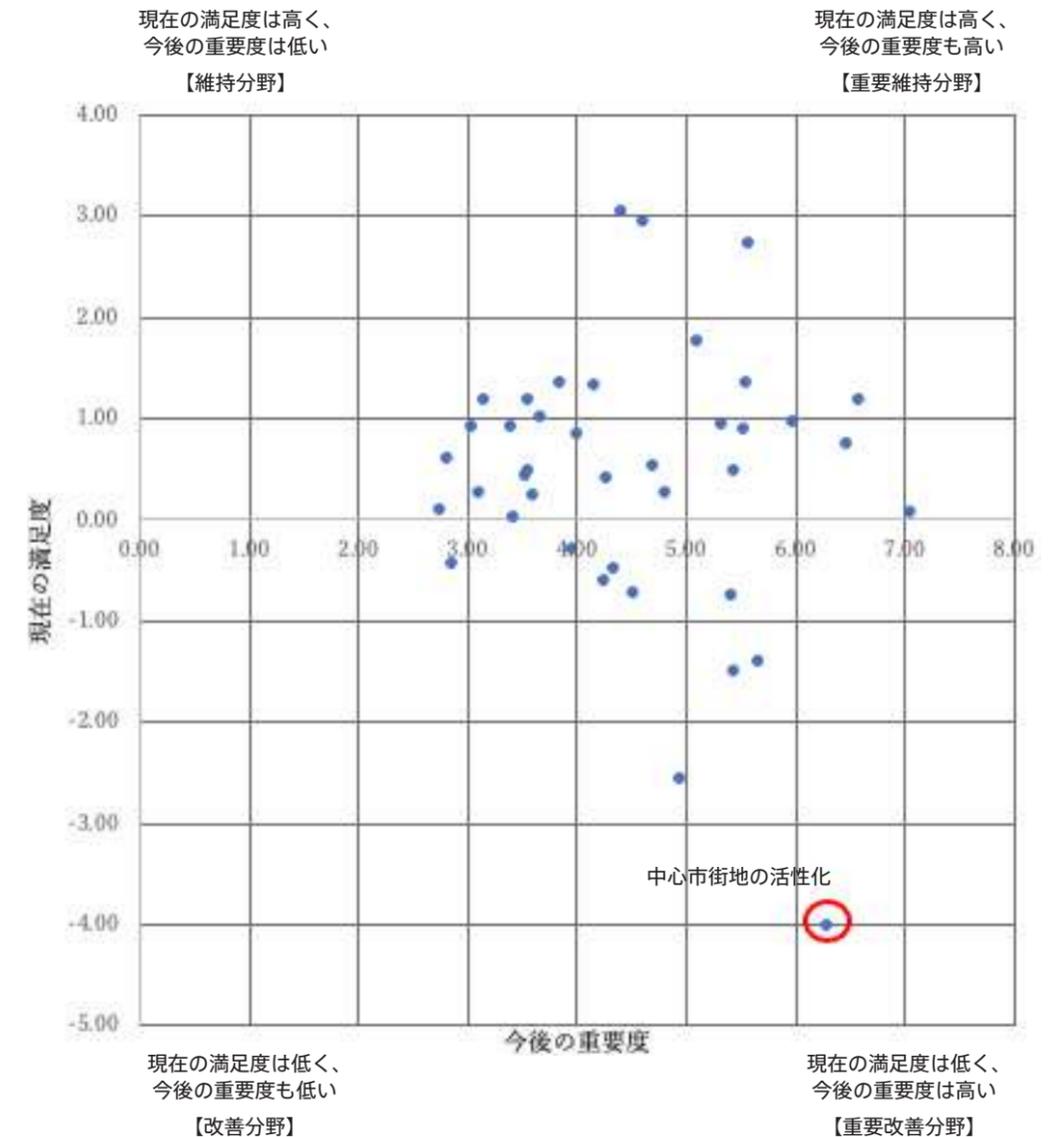
2008年度以前から実施されているイベントは、徳山商工会議所や商店街、地域コミュニティ主催でしたが、2009年度以降に始まったイベントは、市民や企業主催のものが多く、ほぼ毎年のように新規イベントが生まれているという特徴があります。また、長期間継続しているイベントや、公共空間を使うイベントが多い点も特徴です。

イベント名	実施期間	実施主体
徳山夏まつり	1974年度～	徳山商工会議所
東川ばんばりまつり	1980年度～	地域コミュニティ
周南冬のツリーまつり	1987年度～	徳山商工会議所・市ほか
天使のツリー	1998年度～	銀南街商店街
ナイトフェスタ in 青空	1998年度～	地域コミュニティ
ちびっこたなばたまつり	2003年度～	みなみ銀座商店街
徳山商店街えびす市	2004年度～	徳山商店連合協同組合
周南「絆」映画祭	2009年度～	市民団体
キャンドルガーデン in PH通り	2009～14年度	市民団体
きらきら大パーティ	2010～13年度	まちあい徳山
G-market	2010～14年度	市民団体
こどもっちゃ!商店街	2010年度～	市民団体
萌えサミット	2011年度～	市民団体
まちのゼミナール in 周南	2011～16年度	市民団体
街歩きツアー	2011～17年度	まちあい徳山
辻コン	2012年度～	市民団体
ハロウィンカーニバル	2014年度～	市民団体
YOSAKOIぶち楽市民祭	2014年度～	市民団体
徳山駅コン	2015年度～	JR西日本
徳山あちこちマルシェ	2016年度～	市民団体
周南みなとまつり ミナトのミーツ	2017年度～	観光コンベンション協会
あちこち“ほん”わか日和	2017年度～	市民団体
とくやま夢横丁	2018年度～	市民団体
クリエイティブキッズキャンプ	2018年度～	市民団体
しゅうニャンフェス	2018年度～	市民団体
周南きさらぎ文化祭	2018年度～	カルチャ・コンビニエンス・クラブ
青空市場(朝市)	2018年度～	地域コミュニティ
徳山駅前ピアフェスティバル	2019年度～	市民団体
しゅうなんシビックマルシェ	2019年度～	市民団体

## 5

### 中心市街地の活性化に対する満足度

「中心市街地の活性化」は、周南市が取り組む40項目の施策の中で、「市民の現在の満足度」が最も低い反面、「市民の今後の生活にとっての重要度」は上位に位置しており、今後のまちづくりの最優先課題であるといえます。



[データ出典] 周南市市民アンケート調査報告書(2019年7月)

## 6

### 地域の強み・地域資源

周南市は観光資源が十分あるとは言えませんが、山を仰ぎ、海を臨む中心市街地は、美しい都市景観をはじめ、多くの強みや地域資源を有しています。とりわけ、「徳山駅周辺で店やイベントをしたい」という前向きで元気な「人」が次々と現れ、つながっていくことが、このまちの最大の資源と言えるでしょう。

強み (Strengths)	弱み (Weaknesses)
<ul style="list-style-type: none"> <li>山陽新幹線と在来線の駅。集客力のある駅前賑わい交流施設が隣接</li> <li>戦災復興土地区画整理事業により都市の骨格が形成されている</li> <li>緑・都市公園が豊か。天然の良港。温暖な気候。災害が少ない</li> <li>徳山動物園・文化会館・美術博物館。そこに年間70万人が来客</li> <li>徳山駅周辺でイベント等を実施する市民(団体)が多数</li> <li>地元資本の飲食店(特に魚介類)が多数ある</li> <li>都市機能の郊外移転が少ない</li> <li>水素の利活用に取り組んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地が東西に長く、奥行きがない</li> <li>徳山駅南側(海側)が狭く、土地や活性化事業が少ない</li> <li>新幹線で広島まで約20分、博多まで約45分で行ける</li> <li>郊外に大型店・ショッピングセンターが多数ある</li> <li>駅前商店街が消費者から選ばれていない(広島よりも下)</li> <li>高い駐車料金(200円/時間。郊外店は無料)</li> <li>進学・就職等による若者(特に女性)の転出超過</li> </ul>
機会 (Opportunities)	脅威 (Threats)
<ul style="list-style-type: none"> <li>南口駅前広場完成(2021年)</li> <li>徳山駅前地区第一種市街地再開発事業竣工(2022年)</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止策としての移動制限</li> <li>カーボンニュートラル実現(2050年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の長期化による経済・活力の低下</li> <li>インターネット通販の利用増</li> <li>商店街のビルや施設の老朽化</li> <li>人口減少・少子高齢化(2025年問題・2030年問題・2040年問題)</li> </ul>

#### <地域資源>

歴史	自然
<ul style="list-style-type: none"> <li>徳山藩の城下町</li> <li>山陽道</li> <li>児玉源太郎 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>瀬戸内海・島</li> <li>中国山地</li> <li>桜並木・イチヨウ並木</li> </ul>
景観	産業
<ul style="list-style-type: none"> <li>工場夜景・徳山駅周辺のライトアップ</li> <li>御幸通りの広い幅員・ヒマラヤスギ並木</li> <li>周南冬のツリーまつり など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳山下松港</li> <li>コンビナート企業及びその発電・水素</li> <li>商店街 など</li> </ul>
人物	イベント
<ul style="list-style-type: none"> <li>タウンマネジメント会議メンバー</li> <li>街と駅との連携会議メンバー</li> <li>まちを繋げ感動・感謝を広げる会 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳山あちこちマルシェ</li> <li>萌えサミット</li> <li>こどもっちゃ!商店街 など</li> </ul>
活動拠点	情報発信
<ul style="list-style-type: none"> <li>徳山駅前賑わい交流施設(駅前図書館・市民活動支援センター)</li> <li>徳山駅前広場(北口・南口) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tokuyama p</li> <li>南北自由通路デジタルサイネージ</li> <li>観光案内所 など</li> </ul>
食	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地酒</li> <li>農産物(なし・ぶどう・米など)</li> <li>海産物(ふぐ・はも・たこなど) など</li> </ul>	



